

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
経済学一般・理論経済学					
<hr/>					
Distortions in Factor Markets and Structural Adjustments in the Economy					
Masayuki Nakakuki ほか	Discussion paper series. E (Bank of Japan)	2004	4	2003 3	601 D11
<hr/>					
Asymmetric Information, Strategic Bequests and the Effects of Government Transfers					
Ritsuko Futagami ほか	Discussion paper series (Chukyo University)		308	2004 2	601 D8
<hr/>					
Life Expectancy, Inflation and Growth					
Akira Yakita	Discussion paper series (Chukyo University)		305	2003 10	601 D8
<hr/>					
Ageing, policy reforms and international capital flow in a computable two-country OLG model.					
Akira Sadahiro Manabu Shimasawa	ESRI Discussion paper series		97	2004 4	502 D5
<hr/>					
Population ageing, policy reforms and endogenous growth in Japan: a computable overlapping generations approach					
Manabu Shimasawa	ESRI Discussion paper series		96	2004 4	502 D5
<hr/>					
年金は誰が負担するべきか? — 一般均衡型世代重複モデルによる数値試算 —					
島澤諭	ESRI Discussion paper series		95	2004 4	502 D5
<hr/>					
マイルド・デフレ下における「インフレ目標」論 — 短期フィリップス曲線の非線形性をめぐって —					
新美一正	Japan Research Review	13	8	2003 8	502 J2
<hr/>					
Introduction to the Special Issue on the Myth of Market Economy and its Alternative					
Y. Sato	Journal of international economic studies(法政大学)		18	2004 3	601 J13
<hr/>					
On "Comparative Institutional Analysis" of the Genesis of Institutions: A Critical View					
K. Shimizu	Journal of international economic studies(法政大学)		18	2004 3	601 J13
<hr/>					
An Essay on <i>Humanizing</i> the Market and Economic Discourse					
Y. Sato G. Valatin	Journal of international economic studies(法政大学)		18	2004 3	601 J13
<hr/>					
Price Flexibility and Instability in a Macrodynamical Model with a Debt Effect					
T. Asada	Journal of international economic studies(法政大学)		18	2004 3	601 J13
<hr/>					
Rethinking Market and Family					
N. Hara	Journal of international economic studies(法政大学)		18	2004 3	601 J13
<hr/>					
On the 'New Interpretation' of Marxian Labor Theory of Value					
Takeshi Nakatani Dong-Min Rieu	Kobe University economic review (神戸大学)		49	2003	601 K4

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類	
The Period of Labor Adjustment and Bargaining Models Takeshi Koba	Kobe University economic review (神戸大学)		49	2003	601	K4
「行き過ぎた市場化」の弊害—市場万能主義を考える— 佐々木宏夫	Monthly report(国民生活金融公庫)		515	2004 3	502	C23
定常状態における領主制の経済構造:数学的定式化 関根順一	エコノミクス(九州産業大学)	8	3・4	2004 3	401	K28-4
最適成長モデルの保存則による再検討 橋本泰明	亜細亜大学経済学紀要	28	2・3	2004 3	401	A7
The Principle of Utility in Bentham's Utilitarianism Itai Hiroaki	横浜市立大学大学院院生論集. 社会科学系列		10	2004 3	401	Y2-6
産業の空間的集積における動学的外部経済:実証研究の動向と課題 大塚章弘	岡山大学経済学会雑誌	35	4	2004 3	401	O2-3
Complex Terror: Definition, Identification and Causation Greg Chaikin James Hicks	下関市立大学論集	47	3	2004 1	401	S20
ホロンとナレッジマネジメント 平池久義	下関市立大学論集	47	3	2004 1	401	S20
ナレッジ・マネジメントにおける「場」の重要性と知識創造 徐修徳	下関市立大学論集	47	3	2004 1	401	S20
配分と評価との「融合」—明確さを失った両者の境界— 米山正樹	学習院大学経済論集	40	4	2004 1	401	G1-2
特集:経済社会における複雑系の分析手法 企業研究(中央大学)			3	2003	401	C1-7
第3回「パネル調査・カンファレンス」報告 村上あかね 坂口尚文	季刊家計経済研究		62	2004 4	502	K65
パネルデータの長所とその分析方法—常識の誤りについて 山口一男	季刊家計経済研究		62	2004 4	502	K65
空間計量経済学(Spatial Econometrics)における固有値問題 小長谷一之	季刊経済研究(大阪市立大学)	26	2	2003 9	401	O4-11
ウェブレットによる経済分析 稲田将一 鎌田康一郎	金融研究	23	1	2004 3	531	K16
国民国家と資本主義の諸問題 加茂川益郎	敬愛大学研究論集		64	2003 10	401	K46
商品先物価格の指標性および市場効率性 小山良	経営論集(亜細亜大学)	39	2	2004 3	401	A7-2
競争優位性のための無形資源 徳永善昭	経営論集(亜細亜大学)	39	2	2004 3	401	A7-2
財政金融政策のエピソード分析(1):為替フロート下の政策運営の難しさ 黒田東彦	経済セミナー		591	2004 4	502	K23

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
Basics of and Endogenous Growth Model: the Optimun CRC Situation and Conditional Convergence 上領英之	経済科学研究(広島修道大学)	7	2	2004 2	401 H9-4
アマルティア・センの経済学的方法論と環境問題への適用可能性 杉浦竜夫	経済学研究(北海道大学)	53	4	2004 3	401 H3-2
所得変動と若者の離家に関する実証分析—若者の世帯形成におけるマクロ所得効果の推定— 福田節也	経済学研究論集(明治大学)		20	2003	401 M2-16
グローバリゼーションの厚生分析 河野正道	経済学論究(関西学院大学)	57	4	2004 3	401 K4
土地資産を考慮した消費に基づく資産価格モデルの推計 森澤龍也	経済学論究(関西学院大学)	57	4	2004 3	401 K4
資産選択問題における異常値への対応: L_{∞} ノルムの応用 牧大樹	経済学論叢(同志社大学)	55	4	2004 3	401 D1-2
古典派の比較生産費説 馬場宏二	経済研究研究報告(大東文化大学)		17	2004 3	401 D2-3
A Test for the Convergence Hypothesis in Japan and South Korea Using the Partial Adjustment Model Kumiko Okamura	経済研究研究報告(大東文化大学)		17	2004 3	401 D2-3
循環型経済社会システムの計量分析モデル 経済分析			173	2004 3	502 K45
短期日本経済マクロ計量モデル(2003年版)の構造と乗数分析 堀雅博 青木大樹	経済分析		172	2004 3	502 K45
ナイト流不確実性の下でのエージェンシー問題と労使間リスクシェアリング 玉井義浩	経済貿易研究(神奈川大学)		30	2004	401 K2-2
資本主義的労働過程と権威 川村哲也	経済貿易研究(神奈川大学)		30	2004	401 K2-2
モーダル・デマンドモデルの成立 村俊範	経済論集(大東文化大学)		82	2004 2	401 D2
Promoting Positive Backwash in Conversation Classes through Oral Testing Paul Walsh	広島経済大学研究論集	26	4	2004 3	401 H15-2
3資源Hogg-Hubermanモデルにおける時間に依存する再評価率の効果 栗原徹哉 田中稔次朗	広島県立大学紀要	15	2	2004 2	401 H5
ロールズの「市民的不服従」論に関する所見—憲法保障制度としての側面から— 大日方信春	広島県立大学論集	7	2	2004 2	401 H5-2
部門間所得格差と経済成長 柳瀬明彦	高崎経済大学論集	46	4	2004 3	401 T12-2
『資本論』における反映概念ノート(1) 石井伸男	高崎経済大学論集	46	4	2004 3	401 T12-2
特殊的要素に対する投資関数の導出とその性質 中西訓嗣	国民経済雑誌(神戸大学)	189	2	2004 2	401 K8
新技術の普及と一般利潤率の傾向的低下の法則—改めて神田敏英氏の理論によせて— 平石修	札幌学院商経論集	20	3	2004 1	401 S6-3

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
Degrees of Connection in Social Networks: A Long-Run Analysis of Friendship 江國史子 藤本喬雄	四国学院論集		113	2004 3	401 S7
財産権に対する「完全な補償」と土地収用法による「移転料」の法と経済分析(下) 福井秀夫	自治研究	80	4	2004 4	591 J2
オークションによる最適参入規制—最適参入オークションの理論— 安田洋祐	社会科学研究(東京大学)	55	3・4	2004 3	401 T2
立地-数量競争モデルにおける立地結託について 清水大昌	社会科学研究(東京大学)	55	3・4	2004 3	401 T2
Hal. R. Varian: Intermediate Microeconomics A Modern Approachに関する研究 青木孝子	所報(東海大学短期大学部)		17	2003	401 T25-2
10人総当り、50回繰り返し囚人のジレンマ・ゲームの実験—ゼミ生10人による結果および他大学での実験結果との比較— 鵜沢秀	商学討究(小樽商科大学)	54	4	2004 3	401 O7
直積集合上の非加法的測度に関する研究 平良直之	商経論集(沖繩国際大学)	32	2	2004 3	401 O21
財政政策、経済成長、および生産関数 大森達也	松阪大学地域社会研究所報		16	2004 3	401 M15-2
ライフサイクル・コストの展開—新しい理論モデルを視野に入れて— 岡野憲治	松山大学論集	15	2	2003 6	401 M1
なぜ可愛い子には旅をさせなければならないのか(2)—ソフトな予算制約問題— 松本直樹	松山大学論集	15	2	2003 6	401 M1
経済学における普遍的原理と歴史的価値基準 兼光秀郎	上智経済論集	49	1・2	2004 3	401 J1
Wintersの予測システム 乗法的季節変動の時系列のための予測システム 上條哲男	上智経済論集	49	1・2	2004 3	401 J1
一般均衡型地域間I/Oモデルと制約付き均衡問題の解法 大西博	上智経済論集	49	1・2	2004 3	401 J1
緊縮財政の非ケインズ効果 小島照男	城西国際大学紀要. 経営情報学部	12	1	2004 3	401 J4
経済指標の変動の解析的研究 3—株価の中期の変動傾向と平均変動量— 香村俊武 野澤智	城西大学経済経営紀要	22		2004 3	401 J2-2
The Comparison of Yield Curves in Japan and US-Analysis of Common Trends Takayasu Ito	新潟大学経済論集		76	2004 3	401 N4-3
地下経済の測定—感度分析による 林英機	新潟大学経済論集		76	2004 3	401 N4-3
戦前統計と連携する経済分析システム 斎藤清	神戸商科大学研究年報		34	2003	401 K10-4
オープン・マーケット型の排出量取引 新澤秀則	神戸商科大学研究年報		34	2003	401 K10-4
余暇活動圏の変化と余暇生活の満足水準 植野和文	神戸商科大学研究年報		34	2003	401 K10-4

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
World Competitiveness: Factor Causal Model and Regression Model: How Different Are Policy Implications? Tsuchigane, Robert Tatsuo	総合政策論叢(島根県立大学)		7	2004 3	401 S30-2
Forecasting of Beer Consumption: Regression versus Systems Dynamics Tsuchigane, Robert Tatsuo	総合政策論叢(島根県立大学)		7	2004 3	401 S30-2
時刻別行為者率表に対する一般的アプローチをめざして—ライフスタイルの新たな比較手法— 藤原真砂	総合政策論叢(島根県立大学)		7	2004 3	401 S30-2
Note on the <i>KO</i> -theory of complex Stiefel manifolds 大下顕弘	大阪経大論集	54	5	2004 1	401 O6
学生のための経済学入門(1) 池野高理	大阪経大論集	54	5	2004 1	401 O6
F. P. ラムゼー『貯蓄の数学理論』—その試訳、注釈および解題(2)— 西川弘展	大阪市大論集		108	2003 11	401 O4-8
A Note on Law and Economics —Law against Retail Price Maintenance and Social Surplus— 渡辺茂	大阪府立大学経済研究	49	2	2004 3	401 O9-2
複雑系と社会 吉野貴好	地域政策研究	6	3	2004 2	401 T12-5
コスト面からみた資本、労働の動き 調査(日本政策投資銀行)			60	2004 3	531 C5
ステイクホルダー思考の解明 高岡伸行	長崎大学経済学部研究年報	20		2004 3	401 N1-4
資本主義的蓄積の一般的法則についての一考察 立花敬雄	徳島大学社会科学研究		17	2004 2	401 T20
進化ゲームにおける動学的均衡2 山下雅弘	奈良産業大学産業と経済	18	4	2003 12	401 N16
統合社会契約論について考える(下) 宮坂純一	奈良産業大学産業と経済	18	3	2003 9	401 N16
消費と配当の関係から見たわが国株式市場のクロスセクション分析 徳永俊史	南山経営研究	18	3	2004 3	401 N5-3
Demographic Transition and Income Inequality in an Accidental Bequest Model Kazutoshi Miyazawa	南山経済研究	18	3	2004 3	401 N5-4
空間的選挙競争モデルにおける限界投票者関数とその応用:Wittman-Roemerモデルでの最小差別化原理に関連して 上田薫	南山経済研究	18	3	2004 3	401 N5-4
利他的個人、環境と経済成長 井上知子	南山経済研究	18	3	2004 3	401 N5-4
異時点最適化マクロ経済モデルの利点及び問題点 板倉理友	日本文理大学商経学会誌	22	2	2004 3	401 N6
リベラリズムの思想と社会的共通資本 宇沢弘文	日本文理大学商経学会誌	22	2	2004 3	401 N6
不平等社会と経済成長:所得再分配課税が経済成長と経済の集計的効率性に及ぼす影響 馬男木三生	日本文理大学商経学会誌	22	1	2003 9	401 N6

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
組長のジレンマ—教育のための囚人のジレンマの拡張についてのノート— 大坂洋	富山大学紀要. 富大経済論集	49	3	2004 3	401 T11-2
次代の経済学方法論が具備すべき認識の論理構造とその論理的性質について 小林保美	富士大学紀要	36	1	2003 8	401 F3-2
回路理論の立場から見たマクスウェル方程式の特徴—オリヴァ・ヘヴィサイドの見つけたこと— 永井信夫	北星学園大学経済学部北星論集	43	2	2004 3	401 H16
曲面をもつ立体の推定過程における図面中の不整合の検出と修正 巢宇燕	名古屋産業大学論集		4	2004 3	401 N28
デュイにおける「経験の再構築と教育」再考(5):デュイと活動理論 龍崎忠	名古屋産業大学論集		4	2004 3	401 N28
独占市場における最適重量品質保証に関する数理モデル—不良率と保証費用の観点から— 三道弘明	流通科学大学論集. 経済・経営情報編	12	3	2004 3	401 R8-2
Free Mobility and Households' Land Use in a Federal System Kosuke Oshima	流通科学大学論集. 経済・経営情報編	12	3	2004 3	401 R8-2
完全K分木の同階層内代表隣接化問題—総頂点間短縮経路長の最大化— 澤田清	流通科学大学論集. 経済・経営情報編	12	3	2004 3	401 R8-2
非線形微分方程式系と安定的なリミットサイクル—複雑系経済学のために— 寺田宏洲	龍谷大学経営学論集	43	1	2003 6	401 R6
有限時間での解の爆発—一つのシステム動学論として— 寺田宏洲	龍谷大学経営学論集	43	2	2003 8	401 R6
経済成長に及ぼす技術進歩の変化の効果について 岡地勝二	龍谷大学経済学論集	43	1	2003 6	401 R6-3
オーストラリアにおけるフィッシャー仮説の検証 佐竹光彦	龍谷大学経済学論集	43	1	2003 6	401 R6-3
非線形微分方程式系と不安定なリミットサイクル—複雑系経済学のために— 寺田宏洲	龍谷大学経済学論集	43	1	2003 6	401 R6-3
Structural Causal Model on Consumption Rate of Durable Goods and Services in Sulawesi Region, Indonesia: A Path Analysis based on Statistics "Potensi Desa" Adri Said	龍谷大学経済学論集	43	2	2003 8	401 R6-3
非線形微分方程式系と解の大域的構造(2)—システム動学論としてのレムニスケート— 寺田宏洲 伊藤敏和	龍谷大学経済学論集	43	2	2003 8	401 R6-3
情報化による経済の空間的な変化に関する近年の研究動向 安高優司	六甲台論集. 経済学編(神戸大学)	50	4	2004 1	401 K8-15

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
経済学説史・経済思想史					
J. ラウントリーの社会経済思想					
岡村東洋光	エコノミクス(九州産業大学)	8	3・4	2004 3	401 K28-4
「リカードウ評伝」の試み(11)―生涯・学説・活動―					
中村廣治	エコノミクス(九州産業大学)	8	3・4	2004 3	401 K28-4
マックス・ヴェーバーと現代資本主義社会における官僚制的支配―その排除のシステムと人間性剥奪―					
金子公彦	横浜市立大学大学院院生論集. 社会科学系列		10	2004 3	401 Y2-6
J. N. ケインズにおける経済学の領域問題					
成田泰子	経済学研究(北海道大学)	53	4	2004 3	401 H3-2
ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン・コネクションの形成―イギリス留学生とコネクション―					
井上琢智	経済学論究(関西学院大学)	57	4	2004 3	401 K4
スミス自然的正義論について					
寛義敏	経済研究(九州産業大学)		3	2004 3	401 K28-7
『資本論』も読み方―マーチン、マカロック、マルクス(1)―					
馬場宏二	経済論集(大東文化大学)		82	2004 2	401 D2
白杉庄一郎のアダム・スミス研究					
田中秀夫	経済論叢(京都大学)	172	3	2003 9	401 K12
「マルクス・モデル」の諸性質と生産要素としての労働の本性					
山下裕歩 大西広	経済論叢(京都大学)	172	3	2003 9	401 K12
『ウェールズ法』のマッハについて					
永井一郎	国学院経済学	52	1	2004 2	401 K16
W. エリスの初期著作					
上宮正一郎	国民経済雑誌(神戸大学)	189	3	2004 3	401 K8
マルサスにおける経済発展と労働者の境遇―『経済学原理』の所見を中心に―					
岡本祐次	三重法経(三重短期大学)		122	2003 12	401 M10
Finding and Promoting Liberal Altruism within the Law: Three Examples of the "Good Samaritan" Environment (2)					
菅富美枝	三重法経(三重短期大学)		122	2003 12	401 M10
オットー・マイヤーの国家観					
山本敬生	商経論叢(鹿児島県立短期大学)		54	2004 3	401 K24
ケルンとブリュッセル―マルクスをめぐる二都物語―(1)ケルンとブリュッセル―					
的場昭弘	商経論叢(神奈川大学)	39	3	2004 1	401 K2-3
戦間期ケンブリッジの社会哲学―序説					
平井俊顕	上智経済論集	49	1・2	2004 3	401 J1
マルクス主義とは何だったのか					
丸山敬一	政策科学(立命館大学)	11	3	2004 3	401 R2-9
トマス・チャーマーズによる救貧思想の実践―グラスゴー、セント・ジョン教区における私的慈善の試み―					
石田好治	政策科学(立命館大学)	11	2	2004 1	401 R2-9

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月		分類	
エルンスト・アッベの研究と実践 野藤忠	西南学院大学商学論集	50	4	2004	2	401	S3-2
日本における戦中・戦後のスミス研究 野沢敏治	千葉大学経済研究	18	4	2004	3	401	C6-2
〈資本主義の多様性〉論と〈社会的生産システム〉論(上)—新制度論new institutionalismの研究動向— 安孫子誠男	千葉大学経済研究	18	4	2004	3	401	C6-2
シュンペーターにおける信用の概念—シュンペーターはなぜ貨幣論を完成できなかったのか— 石川淑子 飯田裕康	帝京経済学研究	37	1・2	2003	12	401	T21
シュンペーターとマルクス学派 野田弘英	東京経大会誌. 経済学		237	2004	1	401	T4-4
オコーナーの危機論 長島誠一	東京経大会誌. 経済学		237	2004	1	401	T4-4
マルクスにおける再生産論と恐慌論 松尾純	桃山学院大学経済経営論集	45	3	2003	12	401	M11
デイヴィッド・ヒュームの法哲学 林喜代美	徳島大学社会科学研究		17	2004	2	401	T20
『資本論』における「閉ざされた空間」について 梅垣邦胤	名城論叢	4	4	2004	3	401	M4-4
初期マルクスにおける市民社会論の出発点—「真の民主制」論をめぐって— 藤田悟	立命館産業社会論集	39	3	2003	12	401	R2-5
D. H. ロバートソンと「花見酒の経済」—ロバートソン、エッジワースおよび笠 信太郎による譬喩— 安部大佳	龍谷大学経営学論集	43	2	2003	8	401	R6

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
経済史・経営史					
イギリス大不況下の世界的デフレについて—現在の日本へのインプリケーション— 益田郁夫	Japan Research Review	13	7	2003 7	502 J2
アメリカ大恐慌とデフレーション—現代日本経済への教訓— 鈴木淑子	Japan Research Review	13	9	2003 9	502 J2
植民地期インドネシアの景気循環:1830年代~1930年代 増田林平	アジア経済	45	3	2004 3	502 A3
フランスにおける新自由主義と信用改革(1961-73年)—「大貨幣市場」創出への道— 権上康男	エコノミア(横浜国立大学)	54	2	2003 11	401 Y3
近世人の思想形成と書物—近世の政治常識と諸主体の形成— 若尾政希	一橋大学研究年報. 社会学研究		42	2004	401 H1-7
安永・天明期の吉田篁墩 2—『足利学校蔵書附考』上— 柏崎順子	一橋論叢	131	3	2004 3	401 H1
The <i>Taihoku Nippo</i> and the Labor Movement in Washington, 1922-1924 Katsutoshi Kurokawa	岡山大学経済学会雑誌	35	4	2004 3	401 O2-3
英系国際銀行とアジア、1890-1913年(2) 西村閑也	経営志林(法政大学)	40	4	2004 1	401 H2-5
The Establishment of Empirical Logic in 18 th century Scottish Moral Philosophy Shinichi Nagao	経済科学(名古屋大学)	51	4	2004 3	401 N2-2
近・現代イギリス税財政法学研究の進展と財政政策史研究との関わりについて—小山廣和『税財政と憲法—イギリス近・現代の点描—』を手がかりに— 藤田哲雄	経済科学研究(広島修道大学)	7	2	2004 2	401 H9-4
1851年ロンドン万国博と製造業利害—「バーミンガム問題」を中心に— 重富公生	経済学研究(神戸大学)		50	2003	401 K8-6
1825年恐慌と過渡的諸恐慌についての—考察—その循環的性格と過剰生産のもつ意味— 郭政宏	経済学研究論集(明治大学)		20	2003	401 M2-16
いわゆる藩札=信用貨幣論争について 鹿野嘉昭	経済学論叢(同志社大学)	55	4	2004 3	401 D1-2
明治期における夏秋蚕の普及と内外市場 金子晋右	経済研究研究報告(大東文化大学)		17	2004 3	401 D2-3
新しい制度派経済史研究と近・現代インド経済史—工業化論に焦点を当てて— 野村親義	経済貿易研究(神奈川大学)		29	2003	401 K2-2
上田藩領上塩尻村蚕種商人の取引活動—1833(天保4)年の分析を中心に— 長谷部弘	研究年報経済学(東北大学)	65	4	2004 3	401 T1
A Survey of Urbanization in the English Midlands, c. 1550-1750 川名洋	研究年報経済学(東北大学)	65	4	2004 3	401 T1
産業革命期における地方都市の経済構造—ハリファクス、1780-1850— 岩間俊彦	研究年報経済学(東北大学)	65	4	2004 3	401 T1

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
議会囲い込みにおける土地分配をめぐる異議申し立てについて—バッキンガムシャー、プリンシーズ・リズバラ教区におけるマナー領主と住民— 武長玄次郎	研究年報経済学(東北大学)	65	4	2004 3	401 T1
18世紀ロンドンにおける都市小共同体の活動—セント・ミカエル・バシショウ教区の事例— 丸藤准二	研究年報経済学(東北大学)	65	4	2004 3	401 T1
女性の徒弟—17世紀末から18世紀初頭のロンドンと郊外地域— 武田ゆう子	研究年報経済学(東北大学)	65	4	2004 3	401 T1
ロンドンの小間物商カンパニー 1650-1750年—商業的リヴァリ・カンパニーの変容とその活動— 伊藤修一	研究年報経済学(東北大学)	65	4	2004 3	401 T1
17世紀イングランド農村における若年層の貯蓄行動 中嶋博	国士舘大学大学院政経論集		7	2004 3	401 K33-2
昭和金融恐慌後のアメリカの対日経済認識と日米経済関係—1927年10月、モルガン商会T. W. ラモントの訪日を通じて— 岸田真	三田学会雑誌(慶應義塾大学)	96	3	2003 10	401 K6
1900年代初頭における横浜生糸合名会社の経営—長野県大地主の早期株式投資との関連で— 横山憲長	三田学会雑誌(慶應義塾大学)	96	3	2003 10	401 K6
三菱の技術者 明治19~40年 鈴木良隆	三菱史料館論集	5		2004	502 M5
事業部制採用と独立採算制度 武田晴人	三菱史料館論集	5		2004	502 M5
三菱高島炭坑における月次概算表—1881~1893年 山口不二夫	三菱史料館論集	5		2004	502 M5
中世イングランドにおける高齢者扶養と介護(上) 國方敬司	山形大学紀要. 社会科学	34	2	2004 2	401 Y7
明治初期地方銀行の存在形態—静岡県袋井銀行の場合について— 岡田和喜	産業経営研究(日本大学)		26	2004 3	401 N3-5
徴兵制度成立期に於ける鎮台兵の特質—『陸軍省日誌』の分析— 池山弘	四日市大学論集	16	2	2004 3	401 Y12
移行期における正義(transitional justice)再考—過去の人権侵害と復習/赦し、記憶/忘却の政治— 土佐弘之	社会科学研究(東京大学)	55	5・6	2004 3	401 T2
英領マラヤ/マレーシアの労働者をめぐる—考察 吉村真子	社会志林(法政大学)	50	4	2004 3	401 H2-2
近代瀬戸内島嶼部における果樹産業の展開と果物組合の成立—瀬戸田町生口果物組合を素材として— 落合功	修道商学(広島修道大学)	44	2	2004 2	401 H9-3
明治前期の日本商社と明治政府の関係に関する覚書 木山実	商学論究(関西学院大学)	51	4	2004 3	401 K4-2
19世紀東中部スウェーデンにおける農場分割—フェーダ教区の農民農場を対象とした考察:1820~1890年— 佐藤睦朗	商経論叢(神奈川大学)	39	3	2004 1	401 K2-3
愛媛県の企業家小林信近—明治期地方企業家の一類型として— 李紅梅	松山大学大学院松山論叢		26	2004 3	401 M1-5
明治初期における穢多・非人の人口分布に関する—考察(5) 松井茂樹	松山大学論集	15	2	2003 6	401 M1

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
関東山地東部、奥武蔵の飯能礫層構成礫の運搬経路—入間川・多摩川間の山地の例— 新井健司	上武大学経営情報学部紀要		26	2003 12	401 J3-3
1832年パリ・コレラと「不衛生住宅」—19世紀パリの公衆衛生— 大森弘喜	成城大学経済研究		164	2004 3	401 S9
An Outline of the US Occupation Policies towards Japan and Germany as a Basis of Historical Memory 三宅正樹	政経論叢(明治大学)	72	2・3	2004 2	401 M2-3
日中戦争開始期日本におけるナチス経済政策思想の受容—国防・準戦経済体制の構想を中心に— 柳澤治	政経論叢(明治大学)	72	2・3	2004 2	401 M2-3
近代日本における公権力と「無所有」の原理—歴史と歴史学における普遍を求めて— 小関素明	政策科学(立命館大学)	11	3	2004 3	401 R2-9
辛亥革命期における日本の対中国民間外交 趙軍	千葉商大論叢	41	3	2003 12	401 C4
戦間期都市における運輸の一考察—東京市を中心として— 大島久幸	総合研究(高千穂大学)		16	2003	401 T22-2
日本共産党機関誌『階級戦』から『マルクス主義』へ 大野節子	大原社会問題研究所雑誌		546	2004 5	562 S4
日本環境文化史に関する研究(その11)—姥捨と山姥の関係性— 稲場紀久雄	大阪経大論集	54	5	2004 1	401 O6
19世紀末イングランドの女子中等教育—ブライス・レポートを中心に— 滝内大三	大阪経大論集	54	5	2004 1	401 O6
日本の政策構想をめぐって(6)—前田正名とその時代を中心に— 寺岡寛	中京経営研究	13	2	2004 2	401 C3-5
孔子『論語』の「海」の評価と呉・越・斉・秦の海上覇権戦争と国際都市長安への70カ国の遣唐使節団派遣競争の経済史的考察—古代中国の交通・造船・航海技術研究小史— 高崎讓治	東日本国際大学研究紀要	9	1	2003 12	401 H19
1980年代から現在までのアメリカ経済の対外不均衡に関する覚書 藤原秀夫	同志社商学	55	4・5・6	2004 3	401 D1
途上国に対する経済政策アドバイザーについて(2)—Dudley Seers(1920-1983)を中心として 橋本日出男	南山経済研究	18	3	2004 3	401 N5-4
1990年代の行政改革と政治主導—反利益集团的要素と自立的個人像(6) 宗野隆俊	彦根論叢(滋賀大学)		347	2004 2	401 S4
現代史再評価の試み—歴史特集・三本の論考について 別枝行夫	北東アジア研究(島根県立大学)		6	2004 1	401 S30
近代日本における学術と植民地—開拓すべきもう一つの新たな研究分野— 呉文星	北東アジア研究(島根県立大学)		6	2004 1	401 S30
二つの国家観—国家に対する「忠誠心」をめぐる考察— 井上厚史	北東アジア研究(島根県立大学)		6	2004 1	401 S30
19世紀初期の議会改革問題におけるconstitution論争とD. リカードウ—自由と秩序の両立可能性— 益永淳	明海大学経済学論集	16	1	2004	401 M9
近世初期の経済官僚(勘定頭)伊丹康勝とその子孫 岩下哲典	明海大学経済学論集	16	1	2004	401 M9
NPTにおける不平等性と核軍縮の論理—「秩序立った平等」の模索、1967～2000— 佐藤史郎	立命館国際地域研究		22	2004 3	401 R2-8

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
大阪最初のスラムクリアランスとその帰結—「木賃宿的長屋」地区の形成をめぐって— 加藤政洋	立命館大学人文科学研究紀要		83	2004 2	401 R2-3
植民地下朝鮮における「科学的経営法」の導入—京城商工振興叢書1-8を素材として— 木村健二	龍谷大学経営学論集	43	1	2003 6	401 R6
戦時期台湾における包種茶輸出と商人活動—1937-1945年— 河原林直人	龍谷大学経済学論集	43	2	2003 8	401 R6-3
近代移行期における旧塩飽嶋船方の動向 古田真吉	六甲台論集. 経済学編(神戸大学)	50	3	2003 10	401 K8-15

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
経済政策・産業政策					
一段の科学技術政策強化に向けて					
藤井英彦	Japan Research Review	13	11	2003 11	502 J2
マクロ経済政策の方向性に対する長期的視点からの考察—構造VARによるフィッシャー命題への国際比較アプローチ—					
新美一正	Japan Research Review	13	12	2003 12	502 J2
Disclosure Policy, and Competition and Cartelization in R&D: Cournot and Bertrand Competition					
Shoji Haruna	岡山大学経済学会雑誌	35	4	2004 3	401 O2-3
特集:21世紀の競争政策を考える					
	経済Trend	52	3	2004 3	502 K7
産業競争力強化のためには、国際標準化への戦略的取り組みが不可欠					
尾形仁士	経済Trend	52	3	2004 3	502 K7
政策レジームと政治的景気循環					
藤本利躬	経済科学研究(広島修道大学)	7	2	2004 2	401 H9-4
政府規制、自主規制、共同規制					
谷口洋志	経済学論纂(中央大学)	44	1・2	2003 12	401 C1-3
独占禁止法の改正について					
竹島一彦	経済人	58	4	2004 4	502 K4
公共調達制度改革に向けて					
碓井光明 ほか	公正取引		641	2004 3	502 K15
横浜市及び地方自治体における入札制度改革への取り組み					
村上政博	公正取引		641	2004 3	502 K15
総合規制改革会議の公共調達に関する取組—第3次答申の内容から—					
西川康一	公正取引		641	2004 3	502 K15
国土交通省における入札契約の適正化のための取組み					
鈴木貴典	公正取引		641	2004 3	502 K15
契約者選定過程における競争性確保と適正化—米欧公共調達制度について—					
楠茂樹	公正取引		641	2004 3	502 K15
独占禁止法改正の底流					
土田和博	公正取引		641	2004 3	502 K15
特集:取引適正化の推進					
	公正取引		642	2004 4	502 K15
高速バスの共同運行に係る独占禁止法上の考え方について					
真淵博	公正取引		642	2004 4	502 K15
近藤文二氏の所説は「社会政策の保守的=革新的二重性論」か、また社会政策概念と最小限綱領概念を峻別したか(1/3)					
渡部恒夫	鹿児島経済論集	44	2	2003 11	401 K23
波多野鼎の社会政策論における社会政策と最小限綱領の未分化・混同問題					
渡部恒夫	鹿児島経済論集	44	1	2003 7	401 K23

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
国際化時代の規制緩和の政策決定過程と政策結果—日米における銀行業務分野規制の改正を例として— 杉之原真子	社会科学研究(東京大学)	55	2	2004 1	401 T2
独禁法改正:公取委と経団連が全面衝突し暗礁に 週刊東洋経済			5887	2004 5	502 T4
公正に対する選好と社会厚生関数 森統	上武大学ビジネス情報学部紀要	2	2	2004 3	401 J3-4
Performance Measurement Regulation Issues in New Polish Pension System Dariusz Stanko	大阪大学経済学	53	4	2004 3	401 O3
商標法及び不正競争防止法にいう「需要者の間に広く認識されている」の意義 盛岡一夫	特許研究		37	2004 3	514 T1
Deregulation of Economy and Corporate Restructuring in Japan Shinshi Kataoka	龍谷大学経営学論集	43	1	2003 6	401 R6

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
国際経済					
国際経済一般					
Extending social security: Policies for developing countries					
W. van Ginneken	International labour review	142	3	2003 3	601 I6
Export Subsidy Revisited: Implication for Strategic Trade Policy					
Toru Kikuchi	Kobe University economic review		49	2003	601 K4
Jongmin Lee	(神戸大学)				
特集:情報のグローバル化と開発途上国の資料・出版事情					
	アジア研ワールド・トレンド	10	3	2004 3	502 A9
日本のODAと財政・財政投融资					
船津潤	エコノミア(横浜国立大学)	54	2	2003 11	401 Y3
アジア諸国の人的資源開発と日本の協力					
山本一巳	愛知大学国際問題研究所紀要		122	2004 3	401 A2-3
輸出振興と輸入促進(その1)					
小野田欣也	杏林社会科学研究	19	3	2003 12	401 K30
A Review of Aid Coordination Work—For Successful ODA Operations					
Eiji Kobayashi	下関市立大学論集	47	3	2004 1	401 S20
Takashi Miyata					
貿易統計から見た東南アジア自動車部品補完体制の現状					
小林哲也	機械経済研究		35	2004 2	514 K18
開発途上国におけるガバナンスの諸課題:理論と実際					
黒岩郁雄	経済協力シリーズ		203	2004 2	302 K394
米中経済関係の一齣 貿易累増の理論的視座 "Change of Economic Relations Between U.S. and China"					
松村文武	経済研究研究報告(大東文化大学)		17	2004 3	401 D2-3
グローバルゼーションとはなにか					
伊豫谷登士翁	経済貿易研究(神奈川大学)		30	2004	401 K2-2
グローバルゼーションとヨーロッパ					
石井伸一	経済貿易研究(神奈川大学)		30	2004	401 K2-2
グローバルゼーションとしての現代					
鳴瀬成洋	経済貿易研究(神奈川大学)		30	2004	401 K2-2
日本のラオス・カンボジア賠償と経済協力					
篠永宣孝	経済論集(大東文化大学)		82	2004 2	401 D2
台頭する経済成長と貧困削減との結び付き 注目されるODAインフラの新しい役割					
	国際開発ジャーナル		569	2004 4	502 K68
持続可能な開発のための国際交渉プロセスにおける近年のながれ:ウィーン・プロセス					
ハIRON・サイラー	国際協力論集(神戸大学)		特別号	2003 11	401 K8-13
Globalisation and the Alleviation of Poverty					
John T. Thoburn	国際協力論集(神戸大学)	11	2	2003 12	401 K8-13
緊急避妊薬の承認とその一般用医薬品化に関する議論(2・完)					
梅澤彩	国際公共政策研究(大阪大学)	8	2	2004 3	401 O3-2

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
東アジア経済圏の創設をめぐる一貿易・直接投資の実証的視点から一 西憲彦 原正行	国民経済雑誌(神戸大学)	189	2	2004 2	401 K8
The Integration of International Trade Theories and International Direct Investment Theories on the Basis of International Division of Labor 俞进 原口俊道	鹿児島経済論集	44	1	2003 7	401 K23
途上国における環境主義と環境社会学(2)ーインド環境社会学の展開と課題ー 満田久義	社会学部論集(佛教大学)		38	2004 3	401 B3
途上国における環境主義と環境社会学(1)ーインド環境社会学の成立ー 満田久義	社会学部論集(佛教大学)		37	2003 9	401 B3
米国だけが世界秩序の形成者ではない 田中直毅	週刊東洋経済		5881	2004 4	502 T4
Japan-Arab Relations with a focus on Official Development Assistance Ahmed Muftah Ruhuma Naili	商学研究論集(明治大学)		19	2003	401 M2-15
教育と経済発展の因果関係についてー発展途上国の教育と人的資源開発の問題を兼ねてー 張紀潯	城西大学経済経営紀要	22		2004 3	401 J2-2
国際経済機関論序説(2) 加藤雅 岡田恵子	東京経大会誌. 経済学		237	2004 1	401 T4-4
国際選挙支援におけるNGOの活動ー2003年カンボジア国民議会議員選挙における選挙監視の経験からー 野本啓介	北星学園大学経済学部北星論集	43	2	2004 3	401 H16
一極主義世界システムと多極主義世界システムの摩擦・対立、「文明の衝突」ー21世紀世界システムの摩擦と亀裂ー 小林弥六	明海大学経済学論集	16	1	2004	401 M9
特集:北東アジア地域経済協力の進展と前提条件 立命館国際地域研究			22	2004 3	401 R2-8

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
国際経済					
貿易					
The effects of job-creation schemes in Morocco					
M. Bougroum A. Ibourk	International labour review	142	3	2003 3	601 I6
対アジア経済外交政策の再構築を急げ—インドネシアで開催されたASEAN+3首脳会談の成果を踏まえて—					
高安健一	Japan Research Review	13	12	2003 12	502 J2
輸入自由化を乗り切った創意と工夫					
新山陽子	エコノミスト	82	16	2004 3	502 E1
特集:WTO再検証—多国籍交渉の役割は低下したか—					
	ジェットロセンサー	54	641	2004 4	516 K3
ブロック化する世界市場と日本の通商政策—「WTOの時代」から「FTAの時代」へ—					
守誠	愛知学院大学論叢. 経営学研究	13	2	2004 1	401 A6-3
水平分業化する中国とASEAN5カ国貿易—財別長期貿易特化係数分析による考察—					
高橋五郎	愛知大学国際問題研究所紀要		122	2004 3	401 A2-3
貿易利益論証の深化過程—スミスからリカードへ—					
池間誠	一橋論叢	131	4	2004 4	401 H1
日本の自由貿易協定戦略を考える					
渡邊頼純	外交フォーラム	17	5	2004 5	591 G3
日本の国際化・情報化が貿易に与える影響—国際貿易理論の新しい動きを考える—					
本多光雄	紀要(日本大学)		34	2004 3	401 N3-2
北東アジア地域の貿易投資について					
勝倉秀治	九州国際大学国際商学論集	15	2	2004 1	401 K44-2
貿易取引の電子化実現のための運用環境(1)					
李殷燮 ほか	経営研究(大阪市立大学)	54	4	2004 2	401 O4
CEPAにみる中国のFTA戦略					
	経済の進路		505	2004 4	502 K30
貿易政策と政治—内生的保護貿易理論の各アプローチに関する一考察—					
鎰谷宏一	経済情報学研究(姫路獨協大学)		33	2004 1	401 H17-2
アジア広域FTAの法政策的展望(2)—「非貿易的関心事項」をめぐるデファクト・スタンダードへの対応—					
金子由芳	国際協力論集(神戸大学)	11	2	2003 12	401 K8-13
WTOはどこへ行くのか					
新堀聰	国際金融		1123	2004 4	531 K11
東アジアFTA:日本の政策転換と地域構想—「政策バンドワゴニング」から「複雑な学習」へ					
大矢根聡	国際問題		528	2004 3	591 K5
なぜ自由貿易協定(FTA)を推進するのか					
高安健一	財経詳報		2359	2004 3	502 Z4
通貨切り下げ政策による貿易収支の改善					
横溝えりか	産業経営(早稲田大学)		34	2003 12	401 W2-9

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
輸出入申告に使用しているFOBとCIFの変更の必要性に関する提言—コンテナ輸送に対応したインコタームズと輸出入申告のインコタームズ連動のためにFOB系からFCA系へ法改正を— 神田善弘	修道商学(広島修道大学)	44	2	2004 2	401 H9-3
人民元切り上げ論を批判する—中国の「加工貿易」構造では切上げ効果は薄い— 吉富勝	週刊金融財政事情	55	14	2004 4	531 K15
なぜWTOは「危険な論法」に陥ったか 田中直毅	週刊東洋経済		5884	2004 4	502 T4
中国沿海地域における荷主の港湾選択行動分析—輸出入別選択要因の差異について— 伊藤秀和	商学論究(関西学院大学)	51	3	2004 2	401 K4-2
中国のWTO加盟と日中経済関係 王国主	松山大学大学院松山論叢		26	2004 3	401 M1-5
中国環渤海地域の投資環境—青島市の現況— 篠崎幸弘	信金中金月報	3	5	2004 4	531 Z1
東アジア経済共同体の形成と韓日FTAの推進(下) 李鐘允	世界経済評論	48	4	2004 4	502 S15
FTA問題と華人経済 游仲勳	世界経済評論	48	3	2004 3	502 S15
東アジア経済共同体の形成と韓日FTAの推進(上) 李鐘允	世界経済評論	48	3	2004 3	502 S15
Political Analysis of the WTO Enforcement Problem among the Member States: Globalism, Regionalism and Domestic Politics 籠谷公司	総合政策研究(関西学院大学)		15	2003 9	401 K4-27
再生可能資源、越境型環境汚染と貿易パターンについて 小山直則	大阪市大論集		108	2003 11	401 O4-8
WTO加盟後の中国開放区における発展戦略の再検討 張克 ほか	大阪大学経済学	53	4	2004 3	401 O3
国際複占市場と最適関税政策 高見博之	大分大学経済論集	55	6	2004 3	401 O1
生産補助金・関税と輸出補助金の政策順序の内生的決定:可変的限界費用のケースへの拡張 林原正之	追手門経済論集	38	2	2003 12	401 O19
国際収支のJカーブ効果と森鷗外の経済認識 大島陽一	帝京経済学研究	37	1・2	2003 12	401 T21
日中貿易の実態分析:1980~2002—中国脅威論との関連で— 羅歡鎮	東京経大会誌. 経済学		237	2004 1	401 T4-4
日本の通商ビジョンの確立に向けて 宮原賢次	日本貿易会月報		611	2004 3	516 N3
IMFコンディショナリティとWTO—アルゼンチン履物事件を中心に— 金路徳	貿易と関税	52	4	2004 4	516 B4
WTO新ラウンド交渉—その論点と展望—第13回 WTOにおける途上国の問題— 近藤嘉智	貿易と関税	52	3	2004 3	516 B4
WCO等における最近の動きについて 小口一彦 馬場義郎	貿易実務ダイジェスト	44	4	2004 4	516 B9

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
マルチペイメントネットワークを利用した関税等の電子納付の実現について 松田誠司	貿易実務ダイジェスト	44	4	2004 4	516 B9
シングルウィンドウ化後の輸出入関連システムの動向(2) 輸入食品監視支援システム (FAINS)	貿易実務ダイジェスト	44	4	2004 4	516 B9

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
各国経済					
日本経済					
POTENTIAL GROWTH OF THE JAPANESE AND U.S. ECONOMIES IN THE INFORMATION AGE					
Dale W. Jorgenson	ESRI Discussion paper series		88	2004 3	502 D5
Kazuyuki Motohashi					
わが国政府機関の情報セキュリティの確保に向けた課題—アメリカにみる政府機関の情報セキュリティ政策—					
星貴子	Japan Research Review	13	6	2003 6	502 J2
小泉構造改革の検証と政権運営3年目の課題—構造改革への具体的な道筋を確立せよ—					
湯元健治	Japan Research Review	13	9	2003 9	502 J2
設備投資行動の構造変化と景気本格回復の展望—実質好調・名目低調下の「ジョブレス・リカバリー」—					
山田久	Japan Research Review	13	11	2003 11	502 J2
実質GDPの「強さ」をどうみるか—統計の“クセ”を踏まえた景気判断を—					
杗村秀樹	Japan Research Review	13	11	2003 11	502 J2
政治の新たな動向と今後の課題—第43回衆議院選挙をめぐって—					
高坂晶子	Japan Research Review	14	1	2004 1	502 J2
日本経済の中期展望(2004~2008年度)—新しい持続的成長パターンの確立に向けて—					
	Japan Research Review	14	1	2004 1	502 J2
新年世界経済の展望—波乱の種を抱えながらの景気回復—					
	Japan Research Review	14	2	2004 2	502 J2
引退世帯が支える消費堅調と家計負担増加のインパクト					
小方尚子	Japan Research Review	14	4	2004 4	502 J2
Japan's Capital Accumulation Regime: Current Status and Challenges					
K. Haga	Journal of international economic studies(法政大学)		18	2004 3	601 J13
家計「資金不足」の背景と影響					
樋浩一	エコノミスト	82	23	2004 4	502 E1
特集: 日本経済入門					
	エコノミスト	82	20	2004 4	502 E1
現代日本における資本家階級の発見					
渡辺雅男	一橋大学研究年報. 社会学研究		42	2004	401 H1-7
MSA協定と日本—戦後型経済システムの形成—					
石井晋	学習院大学経済論集	40	3	2003 10	401 G1-2
MSA協定と日本—戦後型経済システムの形成(2)					
石井晋	学習院大学経済論集	40	4	2004 1	401 G1-2
国内景気、上昇に転じる					
	京都商工会議所会報		656	2004 3・4	502 K13
生産要素市場の歪みと国内経済調整					
大谷聡 ほか	金融研究	23	1	2004 3	531 K16
価格サーチと景気循環					
河合伸	経済科学(名古屋大学)	51	4	2004 3	401 N2-2

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
経済学部50周年記念講演会 第2部パネルディスカッション:IT革命と今後の経済の行方 甲南経済学論集		44	1	2003 6	401 K17
経済学部開設50周年記念連続セミナー—IT・インターネット時代の社会経済— 佐藤治正 藤川清史	甲南経済学論集	44	1	2003 6	401 K17
わが国の景気動向と今後の展望 中山興	財経詳報		2357	2004 3	502 Z4
高度成長後の自主防衛論の展開—1970年代の自民党を中心に 木下真志	社会科学論集(高知短期大学)		86	2004 3	401 K19
日本経済の中期展望—04~08年度の年平均実質成長率は1.9%と予測— 角田匠	信金中金月報	3	5	2004 4	531 Z1
「転換不況」について 小山洋司	新潟大学経済論集		76	2004 3	401 N4-3
地域政党と移行期の民主主義 住沢博紀	政策科学(立命館大学)	11	3	2004 3	401 R2-9
もうひとつの社会経済システムを求めて—連帯経済の現代的意義— 西川潤	生活経済政策		87	2004 4	502 S25
景気指数の歩みをたどる(1) 奥本佳伸	千葉大学経済研究	18	4	2004 3	401 C6-2
デフレ下の資本財価格低下と設備投資への影響—財別・産業別価格データによる計測— 調査(日本政策投資銀行)			62	2004 4	531 C5
日本経済・再生の条件 佐貫利雄	帝京経済学研究	37	1・2	2003 12	401 T21
定期調査 民間28機関収録 経済予測(改訂):2004年度は回復持続 東洋経済統計月報		64	5	2004 5	502 T5
2003年予測を的中させたエコノミストによるシナリオ:2004年の日本経済はこうなる 東洋経済統計月報		64	4	2004 4	502 T5
経済統計と現代日本経済(13) 野村信廣	南山経済研究	18	3	2004 3	401 N5-4
投資で企業育成 日本経済は成長へ ルス・ガースー	日経ビジネス		号外	2004 3	502 N5
残り1年、上り坂険しい 竹中平蔵	日経ビジネス		1233	2004 3	502 N5
産業構造からみた日本経済再生への途 宮川努	日本経済研究センター会報		918	2004 4	502 N11
どうなる「世界デフレ」 柴田明夫 ほか	日本経済研究センター会報		918	2004 4	502 N11
団塊世代退職後の日本経済 法専充男	日本経済研究センター会報		918	2004 4	502 N11
経済連携協定の推進に向けて 谷内正太郎	日本貿易会月報		611	2004 3	516 N3
東アジア経済連携と日本 白石隆	日本貿易会月報		611	2004 3	516 N3

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
アジア産学官連携の進展と日本・地方の対応 三本松進	北東アジア研究(島根県立大学)		6	2004 1	401 S30
日本の構造的デフレーション経済に変化の兆し 岩間剛一 澄田知子	和光経済	36	1	2004 1	401 W3

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
各国経済 外国経済					
The enlargement of the European Union toward Central Europe and the role of the Japanese economy János Hoós ほか				2002	E39
戦後台湾経済の立証的研究 園田哲男				2003 12	S219
Interdependence among Economy, Energy, and Environment in China: An Econometric Analysis 2000-2020 Mitsuo Yamada	Discussion paper series (Chukyo University)		311	2004 3	D8
A 'Risky Westward Turn'? Putin's 9-11 Script and Ordinary Russians John O'Loughlin ほか	Europe-Asia studies (University of Glasgow)	56	1	2004 1	S3
The Contours of Civic and Ethnic National Identification in Ukraine Stephen Shulman	Europe-Asia studies (University of Glasgow)	56	1	2004 1	S3
Nation, State, Europe and National Revival in Hungarian Party Politics: The Case of the Millennial Commemorations Brigid Fowler	Europe-Asia studies (University of Glasgow)	56	1	2004 1	S3
Understanding Belarus: Economy and Political Landscape Grigory Ioffe	Europe-Asia studies (University of Glasgow)	56	1	2004 1	S3
Conflicts of Interest in the Restitution and Privatisation of Housing since the Fall of Socialism: The Case of Central Timișoara City —a Problem of Democracy? Karin E. K. Dawidson	Europe-Asia studies (University of Glasgow)	56	1	2004 1	S3
The Moscow Workers' Movement in 1921 and the Role of Non-partyism Simon Pirani	Europe-Asia studies (University of Glasgow)	56	1	2004 1	S3
Indian parliamentary elections after independence: social changes and electoral participation Norio Kondo	IDE development perspective series		4	2003	I34
THE FRENCH WELFARE: An institutional and historical analysis in European perspective Robert Boyer	ISS research series(東京大学)		14	2004 2	T2-7
飛躍的成長を続ける中国の携帯電話市場 大木登志枝	Japan Research Review	13	6	2003 6	J2
ドイツの公的銀行改革の動向—EUにおける競争政策運営とわが国への示唆— 河村小百合	Japan Research Review	13	9	2003 9	J2
Did India's Capital Control Regime Insulate it from the Asian Financial Crisis?: Some Preliminary Observations S. D. Sharma	Journal of international economic studies(法政大学)		18	2004 3	J13

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
東ティモールの独立達成に至る歴史的経緯と国家安定のための課題 上東輝夫	NUCB journal of economics and information science(名古屋商科大学)	48	1	2003 7	401 N14
東ティモール問題と国連 藤井京子	NUCB journal of economics and information science(名古屋商科大学)	48	1	2003 7	401 N14
中国における省間人口移動とその決定要因—人口センサスの集計データによる計量分析— 巖善平	アジア経済	45	4	2004 4	502 A3
インドにおける改良牛普及格差の要因分析—グジャラート州中部村落内の社会経済関係からの考察— 岡通太郎	アジア経済	45	4	2004 4	502 A3
中国における農家調査の実施状況とその特徴—中国の農家標本調査に関するレビュー— 寶劍久俊	アジア経済	45	4	2004 4	502 A3
国家・暴力・政治:アジア・アフリカの紛争をめぐって 武内進一	[アジア経済研究所]研究双書		534	2003 12	391 K27
インドネシアの地方分権化:分権化をめぐる中央・地方のダイナミクスとリアリティー 松井和久	[アジア経済研究所]研究双書		533	2003 12	391 I7
アジアの金型・工作機械産業:ローカライズド・グローバリズム下のビジネス・デザイン 水野順子	[アジア経済研究所]研究双書		532	2003 12	314 A17
特集:マレーシア—マハティール政権下の22年 アジ研ワールド・トレンド			103	2004 4	502 A9
特集:世界経済入門 エコノミスト		82	22	2004 4	502 E1
特集:中国特需の内実 エコノミスト		82	26	2004 5	502 E1
米大統領選の経済政策:雇用不安抱えるプッシュ 保護主義へと傾くケリー 竹川正記	エコノミスト	82	24	2004 4	502 E1
Australian Professional Team Sports in a State of Flux Braham Dabscheck	オーストラリア研究紀要 (追手門学院大学)		29	2003 12	401 O19-2
Environmental Identity: A Case Study of Sustainable Development of Green Island Naokazu Nakanishi Jyoichiro Tsuchida	オーストラリア研究紀要 (追手門学院大学)		29	2003 12	401 O19-2
EU拡大と欧州ビジネスの行方 ジェットロセンサー		54	642	2004 5	516 K3
第13回 アジア主要都市・地域の投資関連コスト比較 ジェットロセンサー		54	641	2004 4	516 K3
高成長持続へ加速する中国の金融改革—国有セクター問題克服しつつ軟着陸は可能か— レーティング情報		7	4	2004 4	502 R5
英国下院図書館:過去、現在そして未来 プリタ・ジョン・ベインズ	レファレンス	54	3	2004 3	501 R1
欧州連合(EU)と中南米の経済関係 亀野邁夫	レファレンス	54	3	2004 3	501 R1
中国のイスラム教徒—歴史と現況— 土屋紀義	レファレンス	54	3	2004 3	501 R1

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
米国の政治と経済の変動 川畑壽	亜細亜大学経済学紀要	28	2・3	2004 3	401 A7
イングランドにおける二つの農村構造—「閉鎖型村落」と「開放型村落」の社会学— 須永隆	亜細亜大学経済学紀要	28	2・3	2004 3	401 A7
中国広告産業発展に関する考察 李東進	愛知大学経営学部愛知経営論集		149	2004 2	401 A2-6
拡大する中国の対東アジア経済交流 今井理之	愛知大学国際問題研究所紀要		122	2004 3	401 A2-3
現代中国を映しだす鏡としてのマクドナルド—中国・北京での現地調査を中心として— 松浦正義	愛知論叢		76	2004 2	401 A2-2
中国におけるコンビニ業態の地域特性 柯麗華	愛知論叢		76	2004 2	401 A2-2
中国の少数民族地域経済に関する研究 暁敏	愛知論叢		76	2004 2	401 A2-2
中国東北地域における日本の会社による土地経営—中国史研究のなかに見えてくる日本社会— 江夏由樹	一橋論叢	131	4	2004 4	401 H1
台湾の新規起業の発展趨勢とその特質 王子天徳	横浜商大論集	37	2	2004 3	401 Y9
私の目で見えた中国の変化—解放後の中国の社会と経済— 崔玉華	横浜商大論集	37	2	2004 3	401 Y9
特集:ASEAN経済共同体をめざして 海外事情(拓殖大学)		52	3	2004 3	401 T19-2
特集:アラブ世界の読み方 外交フォーラム		17	4	2004 4	591 G3
ソ連邦解体後のカスピ海イスラム資源地域:アゼルバイジャン—エネルギー新生国家の体制移行10年の過程— 田中福一郎	外務省調査月報	2003	4	2003	591 G2
Cabbages, Roads and Metropolitan Areas: Towards Sustainable Development of a Highlander Village in Northwestern Thailand Runako Samata Tatsuhiko Kawashima	学習院大学経済論集	40	4	2004 1	401 G1-2
中国近郊農村の農地転用と農業の存在意義(上)—青島郊外萊西市農村の調査事例— 石田浩 ほか	関西大学経済論集	53	4	2004 3	401 K3
ホーチミン市における貧困—SCFの調査報告より— 鍛冶邦雄	関西大学商学論集	48	6	2004 2	401 K3-3
ロシアの銀行・企業間関係について 井本沙織 井本友文	企業研究(中央大学)		3	2003	401 C1-7
中国の銀行規制改革 崔瞳	企業研究(中央大学)		3	2003	401 C1-7
中国における国家資本と民間資本の連携—国家資本による民間資本の支配を中心として— 王旻	企業研究(中央大学)		3	2003	401 C1-7
中国企業統治の実態と課題—内部ガバナンス機構と市場モニタリング・システムを中心として— 劉永鶴	企業研究(中央大学)		4	2003	401 C1-7

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
中国における年金債務問題と中国国有企業の資本蓄積 董申	企業研究(中央大学)		4	2003	401 C1-7
Development of Thai Macro-econometric Model Taiyo Ozaki	京都学園大学経済学部論集	13	3	2004 3	401 K40-2
インドの経済開発と国民生活 松谷賢次郎	九州国際大学国際商学論集	15	1	2003 12	401 K44-2
経済自由化に揺れるインドの労働者 樋口里華	九州国際大学国際商学論集	15	1	2003 12	401 K44-2
オランダ病緩和政策の有効性とその検討—フラン圏加盟国コートジボワール共和国のCGEモデル分析— 正木響	釧路公立大学紀要. 社会科学研究		16	2004 3	401 K47
米国資本のカナダ製紙業進出(1900-1930年)(4) 土井修	敬愛大学研究論集		65	2003 12	401 K46
韓国における企業倫理～最近の動向の分析～ 中川圭輔	経営学研究論集(明治大学)		20	2003	401 M2-12
自己株式に関する会計問題 平井克彦	経営論集(明治大学)	51	3	2004 3	401 M2-4
香港と中国本土の経済貿易緊密化協定(CEPA)と対中ビジネスの新たな可能性 兼子勲	経済Trend	52	3	2004 3	502 K7
パーチェス法適用の可能性—中国における企業結合およびその会計処理について 林慶雲	経済科学(名古屋大学)	51	4	2004 3	401 N2-2
韓国における福祉政策に関する考察—高齢者問題を中心にして— 李熙錫	経済学研究論集(明治大学)		19	2003	401 M2-16
中国企業の市場主義管理—ハイアールの人事部— 蘇慧文 吉原英樹	経済経営研究年報(神戸大学)		53	2003	401 K8-3
マレーシアにおける資本規制の成長率に及ぼす効果に関する実証分析 井澤秀記	経済経営研究年報(神戸大学)		53	2003	401 K8-3
中国・長江デルタ地域に集積する物産業—台頭する中国鉄鋼業と日本鉄鋼産業の直面する諸問題— 納富義宝	経済経営論集(名古屋学院大学)		7	2004 2	401 N12-3
スリランカにおけるサルボダヤ運動とその地域開発の手法 古橋敬一	経済経営論集(名古屋学院大学)		7	2004 2	401 N12-3
中国華南地域の投資環境 経済月報(十六銀行)			598	2004 4	502 K39
環境団体と内生的保護貿易理論 鎰谷宏一	経済情報学論集(姫路獨協大学)		18	2004 2	401 H17
特殊国家アメリカの普遍主義 馬場宏二	経済論集(大東文化大学)		82	2004 2	401 D2
世界政治経済の新しい潮流—コトヌー協定の解説(3)— 川崎一隆	月刊アフリカ	44	3	2004 3	501 G4
台湾工業生産長期統計の推計 原康宏 溝口敏行	広島経済大学経済研究論集	26	4	2004 3	401 H15

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
東南アジアの持続的発展を考える(1)—マレーシアの経済発展と直接投資・環境問題— 箱木眞澄	広島経済大学経済研究論集	26	4	2004 3	401 H15
アメリカの景気変動と円相場 佐藤明義	広島経済大学経済研究論集	26	4	2004 3	401 H15
金大中政権による金融・企業改革 高龍秀	甲南経済学論集	44	2	2003 9	401 K17
イギリスの大学改革と法人化(1)—産学連携と生涯学習を中心に— 田村安興	高知論叢. 社会科学		79	2004 3	401 K42
北部ベトナム—集落における市場経済化の諸特性—多元性と平等性、1999-2000年— 野口博史 中馬祥子	国学院経済学	52	1	2004 2	401 K16
上海製造業とアジア経済危機—DEAを用いた分析— 松永宣明	国際協力論集(神戸大学)	11	2	2003 12	401 K8-13
Interrelationship between Agricultural Stagnation and Industrial Growth: with Spacial Regard to the Korean Economy Kwun Young Hoon	国際協力論集(神戸大学)	11	2	2003 12	401 K8-13
経済発展と産業間労働力移動—インドネシアの労働力移動に関する分析への含意— 本台進	国際協力論集(神戸大学)	11	2	2003 12	401 K8-13
個人情報保護に向けたアメリカの試み 高月昭年	国際金融		1123	2004 4	531 K11
本格化する中国の銀行セクター改革 玉置知己 任大川	国際金融		1123	2004 4	531 K11
中国経済における社債市場 劉家敏	国際金融		1122	2004 3	531 K11
最近の東アジア地域の経済協力 白春驩	国際経済論集(浜松大学)	10	2	2003 12	401 T3-2
北朝鮮の核兵器問題 黒澤満	国際公共政策研究(大阪大学)	8	2	2004 3	401 O3-2
ラムサール条約が人権条約に与える影響—先住民の文化の保全を中心に— 松井一博	国際公共政策研究(大阪大学)	8	2	2004 3	401 O3-2
中国市場でのブランド管理と営業活動 黄磷	国民経済雑誌(神戸大学)	189	3	2004 3	401 K8
米国の「双子の赤字」を検証する 田中一嘉	財経詳報		2359	2004 3	502 Z4
一步先を読む米国経済指標(第1回) 川口康裕	財経詳報		2357	2004 3	502 Z4
米国失業率が意味するもの 山上俊彦	財経詳報		2358	2004 3	551 Z4
第二次大戦後のアメリカナイゼーションをめぐる国際的な研究動向—ザイトリンの所説に沿って— 宇苗太 高木清	札幌学院商経論集	20	4	2004 3	401 S6-3
現代中国における民営銀行創設への道のり 小島淑男	産業経営研究(日本大学)		26	2004 3	401 N3-5

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
制度資本の整備は経済発展の前提か？—ロシアを事例として— 今井雅和	産業研究(高崎経済大学)	39	2	2004 3	401 T12-3
中国の高齢化と福祉について 韓明姫 宮田晴美	四国学院論集		113	2004 3	401 S7
マレーシアの証券市場改革 岩崎祐子	四日市大学論集	16	2	2004 3	401 Y12
ベトナム製紙産業 紙・パルプ		54	4	2004 4	514 K1
Japanese Affiliates and Japanese Management Style in India—compare with Japanese Affiliates in China— 原口俊道	鹿児島経済論集	44	2	2003 11	401 K23
越南日資企■与日本式経営 原口俊道	鹿児島経済論集	44	1	2003 7	401 K23
橋本県政を読む：知事の政治姿勢とその手法を焦点に 仮谷仁	社会科学論集(高知短期大学)		86	2004 3	401 K19
イラク戦争・イラク特別措置法・国際法 弥永万三郎	社会科学論集(高知短期大学)		86	2004 3	401 K19
新連邦憲法に関するスイス連邦参事会報告(1) 仲哲生	社会科学論集(高知短期大学)		86	2004 3	401 K19
EUにおける連結課税制度の構想 中田清	修道商学(広島修道大学)	44	2	2004 2	401 H9-3
What Numerically Determines the Difference Between Catching Up and Endless Poverty in African Countries? 上領英之	修道商学(広島修道大学)	44	2	2004 2	401 H9-3
中国政府は国連を越えることができるか 田中直毅	週刊東洋経済		5883	2004 4	502 T4
成長力評価で資本は米国回帰へ 黒田東彦	週刊東洋経済		5877	2004 3	502 T4
米国の生産性と金融政策 田中直毅	週刊東洋経済		5887	2004 5	502 T4
オーストラリアの住宅政策(後編) 和田信貴	住宅金融月報		626	2004 3	543 J1
中国における郷鎮企業の発展段階に関する一研究 張浩帆	商学研究(九州産業大学)	3	1	2004 3	401 K28-6
韓国における鉄道貨物輸送の特徴と問題点 禹貞旭	商学研究論集(明治大学)		20	2003	401 M2-15
1960年代アルジェリアの政治経済過程の検討 吉田敦	商学研究論集(明治大学)		20	2003	401 M2-15
The Economic Development of the Arab Countries, the Oil Sector and Avenues of Cooperation with Japan. Ahmed Muftah Ruhuma Naili	商学研究論集(明治大学)		20	2003	401 M2-15
中国の産業構造の転換と就業問題 裴文姫	商学研究論集(明治大学)		20	2003	401 M2-15

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
アルジェリアの民営化と経済機構の再編過程 吉田敦	商学研究論集(明治大学)		19	2003	401 M2-15
韓国における内航海運の現状と課題 禹貞旭	商学研究論集(明治大学)		19	2003	401 M2-15
発展途上国の工業化と累積債務問題—80年代メキシコ債務危機— 所康弘	商学研究論集(明治大学)		19	2003	401 M2-15
韓国のEVA 三浦克人	商経論叢(鹿児島県立短期大学)		54	2004 3	401 K24
イギリスの産官学連携の一つの試み—TCSについて 鈴木孝男	商工金融	54	4	2004 4	531 S5
イングランド近代に見る土地登記所(Land Registry)構想—若干の覚書— 高橋裕一	松阪大学政策研究	4	1	2004	401 M15-3
中国の銀行会計制度と不良債権処理 石井明	上武大学ビジネス情報学部紀要	2	2	2004 3	401 J3-4
ベトナムの農業開発—ドイモイ政策の効果測定と地域格差の分析— レ・タン・ギェップ	城西国際大学紀要. 経営情報学部	12	1	2004 3	401 J4
英国のチャリティ改革に関する一考察 網倉章一郎	城西国際大学紀要. 経営情報学部	12	1	2004 3	401 J4
政治運動としてのマイノリティ・ナショナリズムの分析—マレーシア・サワラク州政治の事例から— 根津敦	城西国際大学紀要. 経営情報学部	12	1	2004 3	401 J4
中国環渤海地域の投資環境—大連市の現況— 篠崎幸弘	信金中金月報	3	3	2004 3	531 Z1
OTOPプロジェクトとタイ東北部経済 高梨和紘	世界経済評論	48	4	2004 4	502 S15
韓国の第二の経済危機とその展望 笠井信幸	世界経済評論	48	3	2004 3	502 S15
勢い衰えぬ米国の住宅ブーム 松田慶太郎	世界週報	85	13	2004 4	501 S5
ケリー氏の外交・経済政策 村田純一	世界週報	85	12	2004 3	501 S5
年率7%成長の裏にある二極分化現象 吉田春樹	世界週報	85	10	2004 3	501 S5
金正日体制の除去と韓国による朝鮮半島統一への施策について 岸本建夫	政策科学(立命館大学)	11	2	2004 1	401 R2-9
米国の環境政策はどのように形成されるか—Resources for the Futureを訪ねて— 高尾克樹	政策科学(立命館大学)	11	2	2004 1	401 R2-9
タイ国農家家計の合理的行動と技術効率—スパンブリ県の水稲生産の事例— 新谷正彦	西南学院大学経済学論集	38	4	2004 2	401 S3-3
中国企業のコーポレート・ガバナンス—ハイアールの例を主として— 呉曉東	西南学院大学大学院経営学研究論集		42	2004 1	401 S3-4
韓国企業の成長と戦略調整 安熙錫	組織科学	37	3	2004 3	541 S9

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
ボロニーヤでの地域密着型フィールド調査を経験して 稲垣京輔	組織科学	37	3	2004 3	541 S9
台湾のTFT-LCD産業の成長について—技術や特許の流通の重要性 小沢勝之 洪呈勳	総合研究(高千穂大学)		16	2003	401 T22-2
中国における技術革新投資の財源と地域分布 謝富勝 張忠任	総合政策論叢(島根県立大学)		7	2004 3	401 S30-2
中国自動車流通チャネルの類型及びその展開—国内産乗用車の新車販売チャネルを中心に— 孫飛舟	大阪商業大学論集		131	2004 1	401 O11
戦後イラクの経済復興 中津孝司	大阪商業大学論集		131	2004 1	401 O11
フランス第三共和制の崩壊—「奇妙な敗北」からヴィシー政権の成立へ— 竹岡敬温	大阪大学経済学	53	4	2004 3	401 O3
中国の社会保障制度における医療保障(3) 呉紅敏	大阪府立大学経済研究	49	1	2003 12	401 O9-2
急成長する中国の自動車産業 アレックス・ファン	大和レビュー		14	2004 4	532 D3
中国経済の台頭、東アジア地域統合の進展と内外企業の中国戦略 舩山誠一	知的資産創造	12	5	2004 5	501 C7
カナダにおける政治と財政(11)—何が首相のリーダーシップを支えているのか— 岩崎美紀子	地方自治		676	2004 3	591 C1
中国におけるコーポレート・ガバナンス論議—国有企業の改革からみる企業目的に対する認識— 常紅	中京経営紀要		2	2002 2	401 C3-6
Lending Bias during the Financial Reform Period in China seen in Wuxi City microdata, 1993-1996 Go Yano Maho Shiraishi	中国経済研究	1	2	2003 9	502 C36
経済改革後における中国の物価変動 張艶	中国経済研究	1	2	2003 9	502 C36
中国の株式会社における独立取締役の導入とボード・システムの改革 劉平	中国経済研究	1	2	2003 9	502 C36
華北分離工作の展開と国民政府の対応 内田尚孝	中国研究月報	58	3	2004 3	501 C6
経済改革後における中国金融システムの変容 王京濱	中国研究月報	58	3	2004 3	501 C6
ロンドン報告:EU加盟実現後こそ問われる中東欧の経済運営 調査月報(東京三菱銀行)			96	2004 3	502 C33
存在感増す第二の巨大市場インド 調査月報(東京三菱銀行)			95	2004 2	502 C33
A Computer Simulation of Sightseeing Policies in New Zealand Akira Miichi	追手門経済・経営研究		11	2004 3	401 O19-3
欧州経済共同体(EEC)とオランダ(下)—A. S. ミルワードの「国民国家のヨーロッパ救済」事例研究2— 白石義樹	帝京経済学研究	37	1・2	2003 12	401 T21

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
米国における成長管理のための業績測定(2・完)―その変遷と論理展開 吉川富夫	都市問題	95	4	2004 4	561 T2
発展途上国から先進国への黎明を告げる中国―ブームやバブルではない！ 中国の成長シナリオを語る― 増田雄輔 ほか	投資信託事情	47	4	2004 4	532 T6
アフリカ型地域統合の重層的特性―地域共同体の多発性と重複性の分析― 金俊昊	東京国際大学論叢. 国際関係学部編		9	2003	401 T24-4
情報化社会における中国社会主義市場経済に関する考察 田子島一郎	東京情報大学研究論集	7	2	2004 2	401 T8-2
Effect of Higher Financial Leverage on Corporate Borrowers in Bangladesh K. S. Sarwar Uddin Ahmed Shigeru Uchida	東南アジア研究年報(長崎大学)		45	2003	401 N1-3
ブレア労働党政権下の英国年金改革の動向 井上恒男	同志社政策科学研究	5	1	2004 2	401 D1-11
最近の中国における金融政策―準備預金制度の改革を中心として― 宣暎影	同志社政策科学研究	5	1	2004 2	401 D1-11
Post-Soviet Transition of Russian Far East Tamara Khantashkeeva Takeshi Murota	同志社大学ワールドワイドビジネス レビュー	5	特集号	2004 3	401 D1-12
中国における農家所得の地域間格差に関する考察 符泳 中嶋信	徳島大学社会科学研究所		17	2004 2	401 T20
民営化後の中国郷鎮企業の雇用・労務管理戦略 白石麻保 矢野剛	徳島大学社会科学研究所		17	2004 2	401 T20
中国の貿易と外資企業 河合和男	奈良産業大学産業と経済	18	4	2003 12	401 N16
ヨーロッパ統合の立役者たち(1)―リヒャルト・クーデンホーフ＝カレルギー― 田中文憲	奈良大学紀要		32	2004 3	401 N21
ベトナム農村金融における集落の役割 岡江恭史	農林水産政策研究		6	2004 3	512 N21
中国の幼稚園の民営化実態と問題点 凌淑倩	評論・社会科学(同志社大学)		73	2004 3	401 D1-8
中国遼寧省の経済発展と貿易の役割 木幡伸二	福岡大学商学論叢	48	4	2004 3	401 F1-4
制度の支柱を失ったユーロ―EUの中核2国が導入拒否― 藤原豊司	貿易と関税	52	3	2004 3	516 B4
中国企業の経営構造に関する―考察―企業ランキングとヒアリングを踏まえて― 王効平	北九州市立大学商経論集	39	3	2004 3	401 K25-3
中国農村における女性労働力の現状―第1回中国農業センサス結果からの分析― 孔麗	北見大学論集	26	2	2004 2	401 K26
平和構築における地域協力の役割―カンボジア和平後のメコン地域開発を事例として― 野本啓介	北星学園大学経済学部北星論集	43	2	2004 3	401 H16

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
聞一多暗殺事件と1946年の中国時局 聞黎明	北東アジア研究(島根県立大学)		6	2004 1	401 S30
The PRC's Taiwan Policy in the DPP Era Quansheng Zhao	北東アジア研究(島根県立大学)		6	2004 1	401 S30
中国と韓国における金融制度改革について 小林博	北東アジア研究(島根県立大学)		6	2004 1	401 S30
Russian Oil and Pipeline Politics in Caspian and Far Eastern Regions Arbakh K. Magomedov	北東アジア研究(島根県立大学)		6	2004 1	401 S30
ロシア経済社会学の確立に向かって 林裕明	北東アジア研究(島根県立大学)		6	2004 1	401 S30
中国における電子商取引の展開—B to C市場の現状と課題— 謝憲文	名城論叢	4	4	2004 3	401 M4-4
「パリ農業協会」設立に関する1761年3月1日の国王國務会議の採決—國務會議記録簿からの抜粋— 岩田文夫 佐藤崇章	明海大学経済学論集	16	1	2004	401 M9
川上忠雄『アメリカのバブル1995-2000』 中山弘正	明治学院論叢. 経済研究		128	2003 12	401 M3
特集:現代韓国における市民社会と公共圏 立命館国際地域研究			22	2004 3	401 R2-8
中国農村部における医療保障問題 徐林卉	立命館国際地域研究		22	2004 3	401 R2-8
韓国における日本大衆文化統制についての法的考察 中村知子	立命館国際地域研究		22	2004 3	401 R2-8
ベルリン:歴史修復装置としての都市空間 東自由里 ほか	立命館産業社会論集	39	3	2003 12	401 R2-5
スラム開発におけるリーダーシップの検討—パキスタンの事例からの考察— 森川真樹	立命館大学人文科学研究紀要		83	2004 2	401 R2-3
フィリピン・メトロマニラ郊外の再定住地における地域社会開発の課題—状況的課題とリーダーシップの考察を通して— 小田川華子	立命館大学人文科学研究紀要		83	2004 2	401 R2-3
スラムの自生的リーダーと協同戦略のジレンマ—ドミニカ国のスラムの事例— 江口信清	立命館大学人文科学研究紀要		83	2004 2	401 R2-3
アメリカにおける法人の表現の自由 市川正人	立命館大学人文科学研究紀要		84	2004 3	401 R2-3
ドイツにおける法人の人権および結社の自由 永田秀樹	立命館大学人文科学研究紀要		84	2004 3	401 R2-3
フランスにおけるアソシアシオンの現状 村田尚紀	立命館大学人文科学研究紀要		84	2004 3	401 R2-3
中国の小売競争—百貨店の盛衰とスーパーマーケットの台頭— 葉翀	流通科学大学論集. 流通・経営編	16	3	2004 3	401 R8
联想集団(中国国有企業)の事例研究を中心とした企業成長に関する考察 田向軍	流通経済大学大学院物流情報学 研究科論集		1	2003 9	401 R4-5

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
戦後ヨーロッパにおける品質管理の普及活動 由井浩	龍谷大学経営学論集	43	1	2003 6	401 R6
台湾における外国人家事・介護労働者の処遇について—制度の検討と運用上の問題点— 安里和晃	龍谷大学経済学論集	43	5	2004 3	401 R6-3
Lack of Social Capital: A Crucial Issue in Rural Development: A Case Study of Six Sri Lankan Villages Bandulasena Wanniarachchi	龍谷大学経済学論集	43	5	2004 3	401 R6-3
スリランカ北東部におけるNGOの現状と課題 田村智子	龍谷大学経済学論集	43	5	2004 3	401 R6-3
中国・郷鎮企業の所有構造改革とその不完全性—上海市と江蘇省での事例より— 堀口正	龍谷大学経済学論集	43	2	2003 8	401 R6-3
Efforts on Participatory Rural Development in Sri Lanka Bandulasena Wanniarachchi	龍谷大学経済学論集	43	2	2003 8	401 R6-3
中国内モンゴル自治区における社会資本投資の地域格差に関する要因分析—2000年の旗レベルにおける横断分析— 呉金虎	龍谷大学経済学論集	43	3	2003 12	401 R6-3
Problems of External Linkages and Sustainable Rural Development in Sri Lanka Bandulasena Wanniarachchi	龍谷大学経済学論集	43	3	2003 12	401 R6-3
Constructing Indicators of Community Living Standards for Poverty Analysis in Sulawesi, Indonesia; A Factor Analysis Based on Statistics "Potensi Desa" Adri Said	龍谷大学経済学論集	43	4	2004 3	401 R6-3
Japanese-Style Human Resource Management in Sri Lanka—The Case Study of Usui Lanka (Pvt.) Ltd.— J. A. T. D. Nishantha	龍谷大学経済学論集	43	4	2004 3	401 R6-3
モンゴルの人口と経済発展 セリーテル・エリデ ネットル	麗澤大学経済研究	12	1	2004 3	401 R9
企業統治と企業業績—中国上場企業の実証分析— 李東浩	六甲台論集. 経営学編(神戸大学)	50	4	2004 3	401 K8-16
国際提携における不均衡な学習—中国企業の事例分析を中心に— 高瑞紅	六甲台論集. 経営学編(神戸大学)	50	4	2004 3	401 K8-16
韓国・大宇グループの解体過程—韓国の経済システム変容の一側面— 百成政秀	六甲台論集. 経済学編(神戸大学)	50	4	2004 1	401 K8-15
イギリスにおけるインフォーマル・ケアラーの調査について 樋口弘夫	和光経済	36	1	2004 1	401 W3

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
地域経済・都市問題					
<hr/>					
地域情報化の課題:地域に根ざした情報化の可能性 湯浅良雄 ほか				2004 1	302 C101
ビジネス特区発見地図:規制緩和をフル活用する:全国縦断情報				2004 1	215 N9
日本の大都市における人口移動の構造変化と都市政策 大城純男	Discussion paper series (Chukyo University)		309	2004 3	601 D8
関西における外資導入の現状と課題—外資による関西経済活性化を— 小沢康英	Japan Research Review	13	6	2003 6	502 J2
地域コミュニティの自立と活性化に向けた情報通信メディア活用の在り方 野村敦子	Japan Research Review	13	7	2003 7	502 J2
コンピテンシーが行政を変える—改革期の自治体の人事改革の切り札— 山中俊之	Japan Research Review	13	7	2003 7	502 J2
地方自治体は住民との適切な関係を目指せ 高坂晶子	Japan Research Review	13	11	2003 11	502 J2
2004年度関西経済の見通し—企業部門中心の景気回復が持続— Japan Research Review		14	2	2004 2	502 J2
地方中小都市活性化に欠かせない人の力 田村明	RPレビュー(日本政策投資銀行)	2004	2	2004 3	502 R6
地方中小都市における人的資源活性化の可能性 下平尾勲 延藤安弘	RPレビュー(日本政策投資銀行)	2004	2	2004 3	502 R6
地域活性化と地方自治 名和田是彦	RPレビュー(日本政策投資銀行)	2004	2	2004 3	502 R6
地域産業の活性化に寄与する地域中小企業 加藤秀雄	RPレビュー(日本政策投資銀行)	2004	2	2004 3	502 R6
地域のために活躍する人づくり・教育—デンマークの人格教育に学ぶ— 難波克彰	RPレビュー(日本政策投資銀行)	2004	2	2004 3	502 R6
市民の様々な「思い」を実現するNPO活動—市民の自己実現から地域の再生に向けて— 阿部欣司	RPレビュー(日本政策投資銀行)	2004	2	2004 3	502 R6
地方経済の活性化と事業目的別歳入債 吉野直行	RPレビュー(日本政策投資銀行)	2004	2	2004 3	502 R6
都市コミュニティ論 玉野和志	RPレビュー(日本政策投資銀行)	2004	2	2004 3	502 R6
特集:「横浜のにぎわいと魅力づくり」—近代日本開国・横浜開港150周年を契機として— Yokohama商工季報			625	2004 4	502 Y1
シャーロットビル市における総合計画策定過程 荒木昭次郎	アドミニストレーション (熊本県立大学)	10	3・4	2004 3	401 K15

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
福岡発21世紀の福祉社会づくり	エコミクス(九州産業大学)	8	3・4	2004 3	401 K28-4
分裂した民意 住民の亀裂をどう修復するか	近藤伸二 エコノミスト	82	22	2004 4	502 E1
地方自治体の合併:合併特例法の最終年度 焦点は「地域自治組織」に	保母武彦 エコノミスト	82	21	2004 4	502 E1
コミュニティビジネスで地域社会が甦る	藤江俊彦 エコノミスト	82	16	2004 3	502 E1
九州・山口の都市機能ランキング 付:九州新幹線開業アンケート	データ九州		1107	2004 3	502 K17
特集:観光で関西を活性化させよう	パワフルかんさい		415	2004 4	516 K8
広島県における国際教育協力への取組み(現地調査報告)	上原有紀子 レファレンス	54	3	2004 3	501 R1
「スイートバレー(Sweet Valley)」の現状と課題—岐阜県の地域経済活性化に向けて—	丹下博文 愛知学院大学論叢. 経営学研究	13	2	2004 1	401 A6-3
地域における男女共同参画の多様化~バックラッシュの視点からの考察~	志野澄人 愛知学院大学論叢. 商学研究	44	1・2・3	2003 11	401 A6-2
スポーツと「新しい社会運動」—新潟Alliance2002の活動を例に—	坂なつこ 一橋論叢	131	4	2004 4	401 H1
An Introduction to Vegetation of the Daisetsuzan Mountains	Ken Sato 開発論集(北海道学園大学)		73	2004 3	401 H6-2
特集:平成15年度開発特別講座・栗山町「住みやすい地域って、どんなことが条件!？」	開発論集(北海道学園大学)		73	2004 3	401 H6-2
日本は世界の地域経済化にどう臨むか	藤崎一郎 外交フォーラム	17	5	2004 5	591 G3
ニューヨーク市の再生とコミュニティ(下)—「世界都市」化と住宅問題—	横田茂 関西大学商学論集	48	5	2003 12	401 K3-3
アメリカの地域イノベーション活動とその背景	明石芳彦 季刊経済研究(大阪市立大学)	26	2	2003 9	401 O4-11
創造産業による都市経済の再生—その予備的考察—	佐々木雅幸 季刊経済研究(大阪市立大学)	26	2	2003 9	401 O4-11
和歌山城付かわた村の社会構造—屋敷地・家持・屋敷年貢を中心に—	藤本清二郎 紀州経済史文化史研究所紀要(和歌山大学)		24	2004 3	401 W1-2
介護保険分野における特定非営利活動法人の活動—北海道の事例—	浅野一弘 経済と経営(札幌大学)	34	2	2003 9	401 S13
地域通貨の会計に関する予備的考察	佐藤倫正 経済科学(名古屋大学)	51	4	2004 3	401 N2-2
中国・四国地方における病院立地	川島孝 経済科学論集(島根大学)		30	2004 3	401 S8-2
地域経済における所得最大化モデルの検討—沖縄県の所得格差の問題に焦点をあてて—	比嘉正茂 経済学研究論集(明治大学)		19	2003	401 M2-16

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
シフト・シェア分析による国内各地域の製造業の生産動向分析 小林伸生	経済学論究(関西学院大学)	57	4	2004 3	401 K4
中心市街地活性化法と商店街の再興 中田信哉	経済貿易研究(神奈川大学)		29	2003	401 K2-2
「らしさ」追求の地域づくり～自立・協働・ネットワークのなかで～ 鈴木裕範	経済理論(和歌山大学)		318	2004 3	401 W1
「地域再生マネージャー事業」について 月刊観光			450	2004 4	519 G1
地域経済を支える地域産業の活性化—新しい地域産業政策パラダイム— 伊藤正昭	月刊自治フォーラム	534		2004 3	521 J1
大学の研究資源を活用した起業と支援方策—地域経済活性化をめざして— 菊本虔	月刊自治フォーラム	534		2004 3	521 J1
地域経済活性化・地域再生に向けた取組 松元照仁	月刊自治フォーラム	534		2004 3	521 J1
地域経済産業政策の切り札「産業クラスター計画」 月刊自治フォーラム		534		2004 3	521 J1
地域GISポータル:GLOBALBASEの普及に向けて 藤田晴啓 ほか	現代社会研究(東洋大学)		1	2003	401 T9-10
地方自治体と現代社会問題に関する政策研究(1)—地域情報化問題に焦点を当てて— 清原徹二	現代社会研究(東洋大学)		1	2003	401 T9-10
地域情報化が都市環境に与える影響—熊本市を事例として— 池田智大 桜田一之	公益事業研究	55	3	2004 3	543 K1
地方公共団体におけるバランスシートの作成に関する研究—減価償却費計算導入と適正費用算定の意義— 山崎敦俊	公益事業研究	55	3	2004 3	543 K1
地方自治体における地域情報化政策の採用要因 堀籠義裕	公益事業研究	55	3	2004 3	543 K1
地域密着を指向した公益事業者の新規事業展開に関する一考察 下村仁士	公益事業研究	55	3	2004 3	543 K1
武田山周辺地域におけるタンポポの分布—宅地開発に関連して— 根平邦人	広島経済大学経済研究論集	26	4	2004 3	401 H15
広島県における農業集落の意義と課題2 坪本毅美	広島県立大学紀要	15	2	2004 2	401 H5
Estimation of Spillover Effect of Social Capital on Regional Private Economy 新井圭太	高崎経済大学論集	46	4	2004 3	401 T12-2
地方部における高速道路の有効活用を考える 国久荘太郎	高速道路と自動車	47	4	2004 4	517 K9
京都メカニズム活用をめぐる最近の動向 江崎美紀子	国際金融		1124	2004 4	531 K11
アメニティーの附置義務規制に関する基礎的考察 辰巳康夫	国際公共政策研究(大阪大学)	8	2	2004 3	401 O3-2
地域通貨は地域の活性化をもたらすか 米山秀隆	財経詳報		2359	2004 3	502 Z4

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
第5回札幌支店企業動向調査(2) 平澤亨輔	札幌学院商経論集	20	4	2004 3	401 S6-3
地域SDモデルの今日的課題 辻稔郎	産開研論集		16	2004 3	511 S3
住民参加方式による政策決定手法の課題—省エネルギー目標達成のための最適契約問題— 岡村薫	産開研論集		16	2004 3	511 S3
Economic Policy Visions by Japanese Local Governments: The Case of Osaka Prefecture 平井拓己	産開研論集		16	2004 3	511 S3
循環型経済社会構築に向けた産業及び地方自治体における環境対応の実態と課題 石山伍夫 ほか	産業経営動向調査報告書(日本大学)		27	2004 3	401 N3-11
地域における社会福祉意識の現在—三重県下自治体人権意識調査をもとに— 李修二	四日市大学論集	16	2	2004 3	401 Y12
市町別経済統計の作成と施策への応用(上) 芦谷恒憲	自治研究	80	4	2004 4	591 J2
特集:自治体間の連携 自治体情報誌D-file別冊. 実践自治		17		2004 3	591 J4
高知県立高知短期大学創立50周年記念シンポジウム「県民の期待に応える高知短大の新しい姿」 社会科学論集(高知短期大学)			86	2004 3	401 K19
都市型社会における開発利益公共還元のあり方に関する一考察—都市計画アプローチの可能性と展望— 竹内光博	社会科学論集(埼玉大学)		111	2004 3	401 S21
地方自治体の地域社会計画 青木康容	社会学部論集(佛教大学)		38	2004 3	401 B3
京都府下「ふれあい・子育てサロン」調査研究における一考察—社会福祉協議会による支援活動を例として— 伊部恭子 岡本晴美	社会学部論集(佛教大学)		37	2003 9	401 B3
商店街組織の現状と課題—2002年京都商店街調査結果より(2)— 遠州敦子	社会学部論集(佛教大学)		37	2003 9	401 B3
地域活動の財源について 武田宏	社会問題研究(大阪府立大学)	53	1	2003 12	401 O8
沖縄経済と石油産業—その関係性と役割規定 畠山大	商学研究論集(明治大学)		19	2003	401 M2-15
沖縄サンゴ礁の経済分析—CVMによる非利用価値の経済的評価— 呉錫畢	商経論集(沖縄国際大学)	32	2	2004 3	401 O21
地域経済活性化に果たす中小企業の役割 柳澤夏美 ほか	商工金融	54	3	2004 3	531 S5
少子・高齢化の進行と地方自治体 阪上順夫	松阪大学地域社会研究所報		16	2004 3	401 M15-2
歴史的遺産を生かした伊勢志摩地域の振興案 上野利三	松阪大学地域社会研究所報		16	2004 3	401 M15-2
ガバナンス時代の自治体行政改革—NPM改革から「公共」の再編成へ— 山本正憲	松阪大学地域社会研究所報		16	2004 3	401 M15-2
地域産業の発展と衰退—明治期における今治錦糸業を中心にして— 王浩	松山大学大学院松山論叢		26	2004 3	401 M1-5

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月		分類	
現代社会における都市と環境の公共性と社会的共通資本 家木成夫	上武大学ビジネス情報学部紀要	2	2	2004	3	401	J3-4
地域活性化への一提言 中村孝一	上武大学ビジネス情報学部紀要	2	2	2004	3	401	J3-4
都市文化の公経営政策力 太田修治	神戸国際大学紀要		65	2003	12	401	K18-2
神戸市財政の実態 中島克己	神戸国際大学経済経営論集	23	2	2003	12	401	K18
実体経済を左右する「地政学的リスク」 宮尾尊弘	世界週報	85	13	2004	4	501	S5
問われる地方の決意と知恵 吉田春樹	世界週報	85	15	2004	4	501	S5
都市の位相(1) 水口憲人	政策科学(立命館大学)	11	3	2004	3	401	R2-9
地方行政における公民協働の政策内容—大阪府八尾市の政策課題「公民協働」の顕在化の前決定過程— 孫京美	政策科学(立命館大学)	11	2	2004	1	401	R2-9
自治体合併の政策展開シミュレーション—政策展開の連続性による合併パターンの提示— 西出崇	政策科学(立命館大学)	11	2	2004	1	401	R2-9
青森県の現状そして課題 末永洋一	青森大学・産研叢書		5	2003	3	311	A26
地域経済発展の連鎖メカニズムの解明と地域貢献 静岡大学経済研究センター研究叢書			1	2003	3	401	S10-6
千葉県の特産物の計量経済分析—最適ラグ付モデル構築法の応用— 市川薫	千葉大学経済研究	18	4	2004	3	401	C6-2
環境保全と自治社会の形成 里上讓衛	大阪経大論集	54	5	2004	1	401	O6
特集:地域産業おこしに燃える人 地域開発			474	2004	3	511	C1
特集:いま「倉敷」が面白い—地域資源見直しによる活性化 地域開発			475	2004	4	511	C1
日本における都市の階層性と空間構造—「規模」と「距離」による都市間構造分析— 吉村弘 山根薫	地域経済研究(広島大学)		15	2004	3	401	H4-9
岡山市における事業所立地の動向と移転要因に関する分析 阿部宏史 ほか	地域経済研究(広島大学)		15	2004	3	401	H4-9
自治体を中心とした地域連携—欧州を事例として— 香川敏幸 ほか	地域経済研究(広島大学)		15	2004	3	401	H4-9
中国地方における地域通貨への取り組みと課題 伊藤敏安	地域経済研究(広島大学)		15	2004	3	401	H4-9
総合計画と行政評価のリンク—広島市行政評価制度をもとに— 佐藤徹	地域政策研究	6	3	2004	2	401	T12-5

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
ポータル手法を用いたコミュニティの形成の一考察—コミュニティ・ポータルと南米ネットワークの連携を中心に— 福井千鶴	地域政策研究	6	3	2004 2	401 T12-5
西三河輸送機器製造業についての考察—地域別産業統計による時系列分析— 森恒雄	中京経営紀要		4	2004 2	401 C3-6
フィンランドと企業家経済—地域雇用と企業家経済をめぐって— 寺岡寛	中京経営研究	13	2	2004 2	401 C3-5
都市環境改善の視点から見た建築物緑化の展望—屋上緑化等の技術とコストを中心に— 調査(日本政策投資銀行)			61	2004 4	531 C5
長崎県の現在人口とその問題点—経済学的視点から— 柳田芳伸	調査と研究(長崎県立大学)	35	1	2004 3	401 N8-4
長崎県都市小売業の最近の動向 建野堅誠	調査と研究(長崎県立大学)	35	1	2004 3	401 N8-4
長崎県における社会情報化の動向—その現状と課題— 村上則夫	調査と研究(長崎県立大学)	35	1	2004 3	401 N8-4
長崎・佐世保両都市圏における産業立地と社会地域構造の特性に関する比較研究 石川雄一	調査と研究(長崎県立大学)	35	1	2004 3	401 N8-4
軍港都市の近代—キールと佐世保:比較のための覚書— 谷澤毅	調査と研究(長崎県立大学)	35	1	2004 3	401 N8-4
「住みやすい都市・住みやすい地域」の要因抽出に関する基礎的研究—カナダ・バンクーバー市と佐世保市を事例として— 山田千香子 西村千尋	調査と研究(長崎県立大学)	35	1	2004 3	401 N8-4
長崎県立大学生における環境と健康に関する意識調査 西村千尋 綾木歳一	調査と研究(長崎県立大学)	35	1	2004 3	401 N8-4
産業における環境リスクマネジメントについて—特に長崎県を中心とした産業の経済的手法による環境リスクマネジメントについて— 赤堀勝彦 福井信行	調査と研究(長崎県立大学)	35	1	2004 3	401 N8-4
特集:人口減少社会に臨む都市・横浜 調査季報(横浜市)			154	2004 3	561 C3
特集:創造都市・横浜への展望 調査季報(横浜市)			154	2004 3	561 C3
大学と地域—21世紀の展望 清成忠男	都市問題	95	4	2004 4	561 T2
NPOと大学を軸にした「産官学民」の地域プラットフォーム 山岸秀雄	都市問題	95	4	2004 4	561 T2
学生主体のまちづくり活動の教育的活用と課題—名古屋学院大学マイルポスト・プロジェクトを事例として 水野晶夫	都市問題	95	4	2004 4	561 T2
新たな「学生街」への展望 半田章二	都市問題	95	4	2004 4	561 T2
地方税・福祉国家・グローバル化 林健久	都市問題	95	3	2004 3	561 T2

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
スウェーデンの地方分権と地方財政 飯野靖四	都市問題	95	3	2004 3	561 T2
地方債計画の形成過程に見る戦後地方債政策の原点 井手英策	都市問題	95	3	2004 3	561 T2
都市経営と文化・芸術—文化政策の視点から— 上野征洋	都市問題研究	56	3	2004 3	561 T1
文化の創造・交流とまち・地域そして社会発展の条件—ヴァーチャル・ウェブな都市文化に抗して— 鈴木滉二郎	都市問題研究	56	3	2004 3	561 T1
文化芸術振興と地域経済—文化産業政策の展開過程から— 中谷武雄	都市問題研究	56	3	2004 3	561 T1
地方自治体における文化振興の今後—アーツ・マネージャーを育む文化政策— 河島伸子	都市問題研究	56	3	2004 3	561 T1
場、ひと、しくみを育む文化政策 大和滋	都市問題研究	56	3	2004 3	561 T1
こうべ 人(ひと)・まち・アート創造都市会議—神戸市における文化を基軸とした都市活性化戦略— 見通孝	都市問題研究	56	3	2004 3	561 T1
地方自治の再編とその行方 大森彌	東北開発研究		131	2004 1	511 T2
地域連携の戦略と実践 田中栄治	東北開発研究		131	2004 1	511 T2
高齢社会の地域分権とコミュニティーづくり 神野直彦	東北開発研究		131	2004 1	511 T2
京都市中央卸売市場開場への歩み—近代日本中央卸売市場の先導者として— 藤田貞一郎	同志社商学	55	4・5・6	2004 3	401 D1
都市再生から地域再生へ—求められるグローバルの視点 岡部明子	日経グローバル		2	2004 4	591 N2
特集:都市観光地の魅力度評価調査 日経グローバル			1	2004 4	591 N2
法人税収が示す都道府県の経済力 法人2税の5年間増加率トップは神奈川 日経グローバル			1	2004 4	591 N2
関西経済の復活策を探る—魅力ある都市再生に向けて 大原謙一郎 ほか	日本経済研究センター会報		918	2004 4	502 N11
農業・都市間の地代論と地価問題 倉内宗一	農村研究(東京農業大学)		98	2004 3	401 T15
コミュニティバス運行への住民参加に関する研究 市原考	兵庫県政学		10	2004 3	591 H1
中心市街地まちづくりの効果と取り組み方策に関する一考察 藪本和法	兵庫県政学		10	2004 3	591 H1
兵庫県産酒造好適米山田錦で造ったお酒と健康について 本田武義	兵庫県政学		10	2004 3	591 H1
兵庫県における終末期医療の実態と今後の方針 熊野公子	兵庫県政学		10	2004 3	591 H1

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
兵庫の企業、その再生へ向けて—ベンチャー企業の可能性を探る— 佐竹隆幸	兵庫県政学		10	2004 3	591 H1
兵庫県内における介護保険制度の現状と課題—全国の状況と比較検討するなかで— 成清美治	兵庫県政学		10	2004 3	591 H1
わが国地方自治体における情報公開制度について(8a)—北見市を事例として— 吉田和典	北見大学論集	26	2	2004 2	401 K26
島根県の地域経済・財政と公共事業 松岡紘一	北東アジア研究(島根県立大学)		6	2004 1	401 S30
循環型社会に向けての都市計画運営に関する一考察—中部圏7県の都市を事例として— 加藤哲男	名古屋産業大学論集		4	2004 3	401 N28
地域分析におけるGISの応用 張長平	名古屋産業大学論集		4	2004 3	401 N28
都市再生とNPO—ニューヨーク・コモングランドの挑戦— リボン	立命館産業社会論集	39	4	2004 3	401 R2-5
スラムの形成とクリアランスからみた大阪市の戦前・戦後 水内俊雄	立命館大学人文科学研究紀要		83	2004 2	401 R2-3
地域の情報化と文化志向 内桶誠二	流通経済大学流通情報学部紀要	8	2	2004 3	401 R4-4
地域差の比較研究 横山勝英	龍谷大学経営学論集	43	1	2003 6	401 R6
都市型産業集積の形成に関する一考察—京都市の「高度集積地区」を事例に— 川端基夫	龍谷大学経営学論集	43	2	2003 8	401 R6
京都市市区町村レベルにおける小売商業の地域類型化—小売環境と小売成果に関する研究— 長命洋祐	龍谷大学経済学論集	43	1	2003 6	401 R6-3
丹後地方の機械・金属産業 松岡憲司	龍谷大学経済学論集	43	1	2003 6	401 R6-3
中国都市部の公的養老保険制度の改革(2) 崔永順	龍谷大学経済学論集	43	2	2003 8	401 R6-3
京都市市区町村レベルにおける小売商業の地域類型化—小売構造に関する研究— 長命洋祐	龍谷大学経済学論集	43	3	2003 12	401 R6-3
地域環境管理と住民意識—環境自治のための情報的基盤に関する調査と分析— 浜本光紹 梶山皓	獨協経済		77	2004 1	401 D3

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
財政					
<hr/>					
所得と財産に対するモデル租税条約 川端康之				2003 11	321 S27
土木インフラ分野のPFIを拡大するために 西野文雄 ほか	CE建設業界	53	4	2004 4	519 K2
財政の効率化を目指すためには何が必要か 井堀利宏 ほか	ESP		384	2004 4	502 E6
三位一体改革後の財政運営効率化への課題 林宏昭	ESP		384	2004 4	502 E6
特別会計の効率化と改革への展望 山本清	ESP		384	2004 4	502 E6
地方公共投資の拡大と財政措置の功罪 田中宏樹	ESP		384	2004 4	502 E6
NPMに基づく財政の効率化 岸道雄	ESP		384	2004 4	502 E6
財政の透明性～国際比較から見たわが国の課題～ 田中秀明	ESP		384	2004 4	502 E6
財政の持続可能性、バランス・シート、そしてデフレ 河越正明	ESP		384	2004 4	502 E6
地方財政規律:市場か財政ルールか 林伴子	ESP		384	2004 4	502 E6
わが国の高速道路整備の在り方 池野哲宜	Japan Research Review	13	7	2003 7	502 J2
真の地方分権の確立と財政構造改革に資する三位一体改革を 蜂屋勝弘	Japan Research Review	13	10	2003 10	502 J2
「高橋財政」を踏まえたリフレ政策の検証 益田郁夫	Japan Research Review	13	12	2003 12	502 J2
金融資産課税の一体化をめぐる課題—納税者番号制度との関係を中心に— 三上寿雄	Japan Research Review	14	2	2004 2	502 J2
地方分権改革の原点に立ち戻った補助金改革を—2004年度補助金改革の評価と今後の課題— 蜂屋勝弘	Japan Research Review	14	3	2004 3	502 J2
Optimal Income Taxation with Uncertain Factors Nguyen Huu Phue	Kobe University economic review (神戸大学)		49	2003	601 K4
市町村合併とコミュニティ開発 野口秀行	RPレビュー(日本政策投資銀行)	2004	2	2004 3	502 R6
新証券税制について TAX			20	2004 4	551 T1
徹底討論:最近の税務調査の実態と対処方法 TAX			20	2004 4	551 T1

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
配当政策と税および状態選好 森直哉	アドミニストレーション (熊本県立大学)	10	3・4	2004 3	401 K15
官僚主義の質を考える:公式化(formalization)を中心に—Alder, Paul S., and Bryan Borys (1996), に寄せて— 黄在南	アドミニストレーション (熊本県立大学)	10	3・4	2004 3	401 K15
第三セクターの憲法学—第三者効力論の射程に関する一考察— 君塚正臣	エコノミア(横浜国立大学)	54	2	2003 11	401 Y3
カール・シャープコレクションの内容と史的意義—シャープ使節団成立と活動の経緯を中心に— 松元宏 佐々木哲也	エコノミア(横浜国立大学)	54	2	2003 11	401 Y3
地域経済統合におけるVATの管轄間税調整 山本盤男	エコノミクス(九州産業大学)	8	3・4	2004 3	401 K28-4
財政破綻:「増税なき財政再建」はもはや不可能 井堀利宏	エコノミスト	82	21	2004 4	502 E1
地方財政:地方財政制度の持続性そのものが問題になってきた 宮脇淳	エコノミスト	82	21	2004 4	502 E1
特殊法人改革:まやかしの改革で「第二の特殊法人」が急増 北沢栄	エコノミスト	82	21	2004 4	502 E1
税制:三位一体改革のための税制改革 吉田和男	エコノミスト	82	21	2004 4	502 E1
公共事業:小泉首相の本気度が問われる局面 小西砂千夫	エコノミスト	82	21	2004 4	502 E1
年金改革:抜本改革を遠ざける「不信」と「期待」 永森秀和	エコノミスト	82	21	2004 4	502 E1
これでわかる! 新証券税制 エコノミスト	エコノミスト	82	25	2004 5	502 E1
海運税制改革に向けて 鷲見嘉一	せんきょう	44	12	2004 3	517 S4
住民税の執行上の問題点と改革案 白井邦彦	亜細亜大学経済学紀要	28	2・3	2004 3	401 A7
付加価値税の地方政府間調整について 佐藤裕二	亜細亜大学大学院経済学研究論集	28		2004 3	401 A7-4
公的年金における再分配問題 高田一夫	一橋大学研究年報. 社会学研究	42		2004	401 H1-7
赤字法人課税の問題点 佐藤義文	横浜商大論集	37	2	2004 3	401 Y9
予算制度の見直し:縛りと自由裁量 井堀利宏	会計検査研究	29		2004 3	551 K6
PFI事業の事業者選定における価格と提案内容の総合評価 駒井正晶	会計検査研究	29		2004 3	551 K6
官公庁による情報システム調達入札 福井秀樹	会計検査研究	29		2004 3	551 K6

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
公共工事における発注者の役割—新しい入札・契約方式への対応— 大野泰資	会計検査研究		29	2004 3	551 K6
予算・会計改革に向けた法的論点の整理 木村琢磨	会計検査研究		29	2004 3	551 K6
三位一体改革と地方の行革 林宏昭	会計検査研究		29	2004 3	551 K6
地方債市場とリスク 田中宏樹	会計検査研究		29	2004 3	551 K6
高速道路の政策コストと財政投融资制度改革 杉本有造	会計検査研究		29	2004 3	551 K6
道路整備に関する選好の決定要因 玉田桂子 大竹文雄	会計検査研究		29	2004 3	551 K6
英国の地方自治体における業績指標の監査—包括的業績評価(CPA: Comprehensive Performance Assessment)を手がかりにして— 石川恵子	会計検査研究		29	2004 3	551 K6
FRINGE・ベネフィット課税の強化に関する一考察 村越未和	会計検査研究		29	2004 3	551 K6
最後の船舶税と議会 酒井重喜	海外事情研究(熊本学園大学)	31	2	2004 2	401 K27-2
税財政および社会保障制度の総合的改革に関する研究報告書 関西社会経済研究所資料		2004	2	2004 3	502 K61
サステナビリティと税制改革(下) 鶴田廣巳	関西大学商学論集	48	6	2004 2	401 K3-3
サステナビリティと税制改革(上) 鶴田廣巳	関西大学商学論集	48	5	2003 12	401 K3-3
地方公共財のスプillover効果と地方政府の財政努力 坂本直樹	京都学園大学経済学部論集	13	3	2004 3	401 K40-2
公企業としての第三セクターによる社会資本運営—ATCおよびWTCを事例として— 森裕之	経営研究(大阪市立大学)	54	4	2004 2	401 O4
民間の創意工夫を活かしたPFIの推進に向けて～「PFIの推進に関する第三次提言」を公表 平島治	経済Trend	52	3	2004 3	502 K7
[消費税制の未来]信頼性と透明性の確立が鍵 宮島洋	経済セミナー		592	2004 5	502 K23
財源調達方法による厚生水準の比較分析—世代重複モデルによるアプローチ— 青木芳将	経済学研究(北海道大学)	53	4	2004 3	401 H3-2
混雑が存在する経済における動学的な最適資本所得課税 天野大輔	経済学研究(北海道大学)	53	4	2004 3	401 H3-2
ドイツ営業税の代替案をめぐって—ドイツ工業連盟(BDI)の所得税・法人税付加税案— 関野満夫	経済学論纂(中央大学)	44	1・2	2003 12	401 C1-3
公共サービスと空間的集積 小藤弘樹	経済学論叢(同志社大学)	55	4	2004 3	401 D1-2

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
わが国の地価動向と固定資産税の課税標準 芦荊祐司	経済研究(九州産業大学)		3	2004 3	401 K28-7
わが国の給与所得控除制度の再検討 原賀侯爾	経済研究(九州産業大学)		3	2004 3	401 K28-7
有価証券のキャピタル・ゲイン課税制度について 内野永和	経済研究(九州産業大学)		3	2004 3	401 K28-7
社会相続と相続税再編成 高寄昇三	経済情報学論集(姫路獨協大学)	18		2004 2	401 H17
累進所得税と厚生変化—公的賃金の社会的限界費用の試算— 林正義 別所俊一郎	経済分析	172		2004 3	502 K45
地方公共団体の公金管理—アメリカの事例を中心に— 戸田壯一	経済貿易研究(神奈川大学)	29		2003	401 K2-2
OECDの有害な税競争 矢内一好	経理研究(中央大学)	47		2004	401 C1-2
リース・レンタル社会実現のための公共政策 信澤由之	現代社会研究(東洋大学)	1		2003	401 T9-10
「第三セクター」方式による地方鉄道経営の現状に関する—考察—需要・供給および公共セクター関与の三側面から— 大井尚司	公益事業研究	55	3	2004 3	543 K1
世代重複モデルによる財政政策の動学的効果について 一橋信之	広島経済大学経済研究論集	26	4	2004 3	401 H15
財政の持続可能性と単位根検定 小野宏	広島大学経済論叢	27	3	2004 3	401 H4-5
財政学の課題と構成(2):租税論 加藤一郎	高崎経済大学論集	46	4	2004 3	401 T12-2
最近における国際課税の動向—現状及び対応策— 川田剛	国学院経済学	52	1	2004 2	401 K16
地方税財政の三位一体の改革 内藤啓介	国際金融	1123		2004 4	531 K11
市町村合併に関する—考察—舞阪町から考える— 中西毅 竹田聡	国際経済論集(浜松大学)	10	2	2003 12	401 T3-2
自治体行政への階層化意思決定法(AHP)の応用—政策形成・評価への適用例を中心に— 佐藤徹	国際公共政策研究(大阪大学)	8	2	2004 3	401 O3-2
公的部門依存型経済からの脱却と正常化の過程 小巻泰之	財経詳報		2359	2004 3	502 Z4
滞納整理事務の運営の変遷と現状 庫本康	財経詳報		2358	2004 3	551 Z4
キャピタル・ゲイン税改革の効果 大澤俊一	札幌学院商経論集	20	4	2004 3	401 S6-3
外部性と最適課税 大澤俊一	札幌学院商経論集	20	3	2004 1	401 S6-3

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
資源配分問題の拡張とその応用 都島功	四日市大学環境情報論集	7	2	2004 3	401 Y12-2
市町村合併と住民自治組織—合併の現場と西尾私案・地政調答申 岩崎恭典	四日市大学総合政策学部論集	3	1・2	2003 12	401 Y12-3
基礎的自治体の再編と広域・狭義の区域 原田晃樹	四日市大学総合政策学部論集	3	1・2	2003 12	401 Y12-3
NPOセクターと公的資金—地方分権と「新しい公共」の視点から— 松井真理子	四日市大学総合政策学部論集	3	1・2	2003 12	401 Y12-3
地方分権と地方税 板倉敏和	自治研究	80	4	2004 4	591 J2
三位一体改革のうちの補助金改革について 原正之	自治研究	80	4	2004 4	591 J2
広域連合の再検討 序論—「平成の大合併」と県参画型広域連合— 水谷利亮	社会科学論集(高知短期大学)		86	2004 3	401 K19
特集:金融所得課税一元化の論点 週刊金融財政事情		55	15	2004 4	531 K15
産業・雇用構造の転換に逆行した公共投資(上) 米澤潤一	週刊金融財政事情	55	12	2004 3	531 K15
亜洲展望:“降って湧いた”地方財政への重荷 週刊東洋経済			5883	2004 4	502 T4
特集:徹底ルポ・公示価格 地価の上がる街 週刊東洋経済			5884	2004 4	502 T4
歳入を前提としながら歳出の議論ができる自治体予算へ 逢坂誠二	週刊東洋経済		5877	2004 3	502 T4
PFIによる公共事業改革 野田由美子	週刊東洋経済		5887	2004 5	502 T4
世界を驚かせた日米新租税条約 田中直毅	週刊東洋経済		5886	2004 4	502 T4
社会資本整備投資の公平性と衡平性に関する基礎的考察 大谷健太郎	松阪大学地域社会研究所報		16	2004 3	401 M15-2
活動基準予算の構造と問題点 森本三義	松山大学論集	15	2	2003 6	401 M1
最近における所得課税ベースの動向 野村容康	証券レビュー	44	2	2004 2	532 S9
マクロ統計による所得課税ベースの推計(上) 望月正光 ほか	証券経済研究		45	2004 3	532 S17
国際的な富および所得分配の不平等 井川一宏	世界経済評論	48	4	2004 4	502 S15
誤解されるプライマリーバランス論 森信茂樹	世界週報	85	14	2004 4	501 S5
「三位一体の改革」と地方財政—「三位一体の改革」と「段階補正の見直し」に関するシミュレーション分析— 森裕之 平岡和久	政策科学(立命館大学)	11	3	2004 3	401 R2-9

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
行政計画の戦略型マネジメントシステムの構築に関する研究(下)					
周瑋生	政策科学(立命館大学)	11	2	2004 1	401 R2-9
次期年金改革をめぐって					
高山憲之	生命保険論集		146	2004 3	518 S5
特集:平成16年度地方税制等の改正					
税		59	4	2004 4	521 Z9
固定資産税を考える～その歴史的背景と今後の方向					
米原淳七郎	税	59	3	2004 3	521 Z9
特集:どう対応する施行目前の事業税外形標準課税					
税		59	3	2004 3	521 Z9
最近の傾向から見た交際費課税の判断					
多田雄司	税経通信	59	5	2004 4	521 Z1
藤曲武美					
非永住者課税制度に関する一史的考察					
辻富久	税経通信	59	6	2004 5	521 Z1
平成15年連結納税制度の導入企業動向調査と問題点の検討					
大倉雄次郎	税経通信	59	6	2004 5	521 Z1
外形標準課税の検証—都道府県にふさわしい税源か—					
田近栄治	税経通信	59	4	2004 4	521 Z1
油井雄二					
地方税制の今日的課題—税源配分論について					
井堀利宏	税研	19	5	2004 3	521 Z7
税源移譲と個人所得税・消費税					
林宏昭	税研	19	5	2004 3	521 Z7
固定資産税の今日的課題					
石島弘	税研	19	5	2004 3	521 Z7
法定外地方税のありかた					
水野忠恒	税研	19	5	2004 3	521 Z7
地方制度改革の動向					
新藤宗幸	租税研究		654	2004 4	521 S2
日米新租税条約の主な改正点					
浅川雅嗣	租税研究		654	2004 4	521 S2
税務行政の現状と課題					
寺澤辰麿	租税研究		653	2004 3	521 S2
三位一体の地方財政改革を考える—避けられない地方交付税の抜本改革					
油井雄二	租税研究		653	2004 3	521 S2
国際課税の現状について					
井阪喜浩	租税研究		653	2004 3	521 S2
国際課税の基本構造—源泉徴収・租税条約・移転価格税制を含む基本と応用事例(その1)					
佐藤正勝	租税研究		653	2004 3	521 S2
実務的観点から見た匿名組合契約を巡る国際課税問題					
高山政信	租税研究		653	2004 3	521 S2

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
欧州の法人・株式課税の動向〔IFA国際租税学会シリーズ(3)〕 ウォルガソグ・シェン	租税研究		653	2004 3	521 S2
地方公共団体の長の規則 岩本浩史	総合政策論叢(島根県立大学)		7	2004 3	401 S30-2
雇用主負担の経済効果 橋本恭之	総合税制研究		12	2004 3	521 S1
法人所得税と産業別の企業投資:再検討—Tax-adjusted Qとキャッシュ・フロー— 上村敏之	総合税制研究		12	2004 3	521 S1
税制と投資の不確実性 日高政浩	総合税制研究		12	2004 3	521 S1
経済のソフト化と企業課税のあり方—金融商品課税の意義と方法をめぐって— 浦崎直浩	総合税制研究		12	2004 3	521 S1
税効果会計と法人企業の税負担率 高林喜久生	総合税制研究		12	2004 3	521 S1
わが国における会計・税制と不良債権処理の関係 田村威文	総合税制研究		12	2004 3	521 S1
貸倒引当金と部分貸倒れに関する一考察 一高龍司	総合税制研究		12	2004 3	521 S1
企業再生と債務免除益課税 高橋祐介	総合税制研究		12	2004 3	521 S1
電子申告におけるXBRLの意義 坂上学	総合税制研究		12	2004 3	521 S1
『給与』をめぐる課税問題—諸問題の概観 佐藤英明	総合税制研究		12	2004 3	521 S1
環境税について 山下和久	大阪府立大学経済研究	49	2	2004 3	401 O9-2
公共・公益サービス業における事業選定の新手法 山岸良一	知的資産創造	12	5	2004 5	501 C7
等価原則とドイツ地方税制の現状 半谷俊彦	地方税	55	2	2004 2	521 C1
ドイツの税制改正の動向と不動産税(1) 中平真 天野史子	地方税	55	3	2004 3	521 C1
個人住民税均等割における標準税率のあり方について 吉田直毅	地方税	55	3	2004 3	521 C1
長崎県の財務諸表分析—九州各県との比較をもとに— 小形健介	調査と研究(長崎県立大学)	35	1	2004 3	401 N8-4
電子政府ないし電子自治体における個人情報保護—佐世保市個人情報保護審議会答申からの検討— 吉居秀樹	調査と研究(長崎県立大学)	35	1	2004 3	401 N8-4
所得税の納税単位問題 岸昌三	追手門経済・経営研究		11	2004 3	401 O19-3
法人税 岸昌三	追手門経済論集	38	2	2003 12	401 O19

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
移転価格税制に関する考察 曾田隆之	帝京大学大学院経済学年誌		12	2004 3	401 T21-3
研究開発促進型税制に関する一考察—更なる技術革新による日本経済再生を目指して— 前田忠彦	帝京大学大学院経済学年誌		12	2004 3	401 T21-3
わが国の消費税制についての研究—事例研究をふまえて— 田口朗生	帝京大学大学院経済学年誌		12	2004 3	401 T21-3
戦後我が国の法定外税についての研究—地方分権一括法が地方財政に与えた影響についての考察— 山岸陸弘	帝京大学大学院経済学年誌		12	2004 3	401 T21-3
地方公共交通の整備財源調達—地方分権的な補助制度の在り方について— 嘉戸英二	帝京大学大学院経済学年誌		12	2004 3	401 T21-3
公共政策学の研究・教育と自治体実務 富野暉一郎	都市問題	95	4	2004 4	561 T2
イギリスの分権化と地方税制改革 星野泉	都市問題	95	3	2004 3	561 T2
アメリカ州・地方税の現状と課題 片桐正俊	都市問題	95	3	2004 3	561 T2
ドイツ市町村税の改革をめぐる一営業税と所得税 関野満夫	都市問題	95	3	2004 3	561 T2
PFIとリアル・オプション 平井弓子	同志社政策科学研究	5	1	2004 2	401 D1-11
地方自治体における人事異動に関するアンケート調査報告 中嶋学 新川達郎	同志社政策科学研究	5	1	2004 2	401 D1-11
特集:全国市区調査「進化する自治体の民間委託」 日経グローバル			2	2004 4	591 N2
航空機リースで課税処分—国税庁、「節税商品」にまた厳しい対応— 日経ビジネス			1235	2004 3	502 N5
立ち上がれ納税者:歪んだ徴税権力に「NO」 日経ビジネス			1234	2004 3	502 N5
大阪市は“OB天国”日本—初の自治体別「外郭団体への天下り・出向」調査— 日経ビジネス			1237	2004 4	502 N5
財政破綻を回避するために 土居丈朗	日経研月報		310	2004 4	502 N15
財政移転、公共投資と地域経済の効率性 宮崎智視	日本経済研究		48	2004 3	502 N12
エネルギー税のCO ₂ 排出抑制効果とグリーン税制改革—応用一般均衡モデルによるシミュレーション分析 川瀬晃弘 ほか	日本経済研究		48	2004 3	502 N12
日本地方財政構造分析—東日本、西日本間の地方歳出水準格差の最適性についての一考察(2・完)— 青木一郎	富士大学紀要	36	2	2004 3	401 F3-2
日本地方財政構造分析—東日本、西日本間の地方歳出水準格差の最適性についての一考察(1)— 青木一郎	富士大学紀要	36	1	2003 8	401 F3-2
三位一体改革と今後の地域社会 神野直彦	兵庫県政学		10	2004 3	591 H1

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
税制と労働供給—我が国における実証分析をめぐって— 林正義	明治学院論叢. 経済研究		128	2003 12	401 M3
デンマーク年次財務報告書の開示規定 木村敏夫	流通科学大学論集. 経済・経営情報編	12	3	2004 3	401 R8-2

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
金融					
金融一般					
インフレターゲット論と「経済学」					
原田実	Discussion paper series (Chukyo University)		310	2004 3	601 D8
我が国における国債管理政策の課題					
土居丈朗	ESP		384	2004 4	502 E6
日本における賃金・物価の決定メカニズムとデフレの考察					
牛嶋俊一郎	ESRI Discussion paper series		90	2004 3	502 D5
カールソン・パーキン法によるインフレ期待の計測と諸問題					
堀雅博 寺井晃	ESRI Discussion paper series		91	2004 3	502 D5
デフレーションの原因分析とそのインプリケーション					
山田久 ほか	Japan Research Review	13	6	2003 6	502 J2
長期ビジョンを欠く新銀行の不幸					
稲本滋	New Finance	34	3	2004 3	531 C2
市場と仲介機関の役割とその関係—銀行の将来像への視点—					
村井睦男	NUCB journal of economics and information science(名古屋商科大学)	48	1	2003 7	401 N14
金融グローバル化と途上国					
国宗浩三 久保公二	[アジア経済研究所]研究双書		536	2004 1	331 K96
金融政策レジームと通貨危機:開発途上国の経験と課題					
三尾寿幸	[アジア経済研究所]研究双書		535	2003 12	331 K97
BIS報告銀行中国現地支店による人民元建て貸付の高まりについて					
井上伊知郎	エコノミクス(九州産業大学)	8	3・4	2004 3	401 K28-4
特報: 共済の損得					
	エコノミスト	82	18	2004 3	502 E1
国有化300日 りそな再生のタブーへの挑戦					
濱條元保	エコノミスト	82	18	2004 3	502 E1
国債消化の経済学:財務省「国債管理政策」は綱渡り					
佐野一彦	エコノミスト	82	17	2004 3	502 E1
郵政民営化と国債消化:国債の受け皿と民間金融の体力強化が必要だ					
	エコノミスト	82	17	2004 3	502 E1
The Role and Policy Implications of Economic Variables in E-Commerce Finance					
K. B. Oh Sardar M. N. Islam	オーストラリア研究紀要 (追手門学院大学)		29	2003 12	401 O19-2
事業創造型地域通貨の挑戦					
	ひょうご経済戦略	25	4	2004 3	542 H1
カレンシーボード制と経済伸縮性					
ビヤンパバトサイン	亜細亜大学大学院経済学研究論集		28	2004 3	401 A7-4

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
持株会社制度と金融制度改革(2)―金融グループ形成による大手銀行の整理・統合― 奥野博幸	愛知大学経営学部愛知経営論集		149	2004 2	401 A2-6
インフレターゲットング:開放経済モデルでの展開 岡野衛士	一橋研究	28	4	2004 1	401 H1-5
金融ビジネス広域化の弊害とコミュニティ銀行の役割 張曉玫	一橋研究	28	4	2004 1	401 H1-5
マクロ経済政策と通貨危機―「物価水準の財政理論」の視点からのサーベイ― 工藤健	一橋研究	28	4	2004 1	401 H1-5
新しい物価理論:物価水準の財政理論と金融政策の役割 渡辺努 岩村充	一橋大学経済研究叢書		52	2004 2	331 A19
銀行資産のレントと自己資本比率 井上徹	横浜経営研究(横浜国立大学)	24	4	2004 3	401 Y3-3
1980年代アメリカの国債市場と国債ディーラーの破綻 池島正興	関西大学商学論集	48	5	2003 12	401 K3-3
電子マネーについて(下)―発展の動向と若干の考察― 岩佐代市	関西大学商学論集	48	5	2003 12	401 K3-3
デフレを考える―日本経済の再生をめぐる― 花輪俊哉	企業研究(中央大学)		3	2003	401 C1-7
英国における金融規制監督制度の歴史 糸井重夫	企業研究(中央大学)		4	2003	401 C1-7
デフレーションと金融政策 込江雅彦	企業研究(中央大学)		4	2003	401 C1-7
銀行破綻と借手手のパフォーマンス 福田慎一 鯉淵賢	季刊経済学論集(東京大学)	69	4	2004 1	401 T2-2
欧州主要国の郵便貯金の動向 今津健	金融		684	2004 3	531 K6
破綻要因から見る信用金庫の今後の方向性―中小企業専門金融機関としての役割の希薄化― 林幸治	経営学研究論集(明治大学)		19	2003	401 M2-12
竹中プランによる金融再編―地域金融機関を中心に― 鳥畑与一	経済		104	2004 5	502 K49
[日本の為替政策]円高は経済にとってマイナスか 林伴子	経済セミナー		592	2004 5	502 K23
[日本の金融システム]銀行への公的資金注入は許容されるか 家森信善	経済セミナー		592	2004 5	502 K23
流動性制約とリバースモーゲージによる住宅資産の流動化 滝川好夫	経済学研究(神戸大学)		50	2003	401 K8-6
1970年代アメリカにおける変動相場制への移行と内外不均衡―ニクソンの政策とFriedmanの経済学― 柴田有祐	経済学研究論集(明治大学)		20	2003	401 M2-16
19世紀前半の通貨論争について―通貨構成における銀行券とその兌換を中心に― 郭政宏	経済学研究論集(明治大学)		19	2003	401 M2-16

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
金利の数量分析:1980年代・90年代 鄭東憲 根岸紳	経済学論究(関西学院大学)	57	4	2004 3	401 K4
イギリスにおける金融サービス消費者の保護システム—金融サービス機構(FSA)を中心に— 春井久志	経済学論究(関西学院大学)	57	4	2004 3	401 K4
Does the failure of financial institution affect its client firms? Kensuke Tetsuya	経済情報学論集(姫路獨協大学)		18	2004 2	401 H17
金融政策の波及チャネルとしての為替レート 寺井晃 ほか	経済分析		172	2004 3	502 K45
どうすればデフレ期待を反転できるか?—国民生活モニター調査(個票)による検証— 清水谷論 堀雅博	経済分析		172	2004 3	502 K45
金融グローバリゼーションの構造と変容 上川孝夫	経済貿易研究(神奈川大学)		30	2004	401 K2-2
日本型金融システムの資金循環構造 数阪孝志	経済貿易研究(神奈川大学)		29	2003	401 K2-2
貨幣的循環理論の構造と問題(3) 竹永進	経済論集(大東文化大学)		82	2004 2	401 D2
貨幣経済におけるデフレ不況 斎藤孝	経済論集(東洋大学)	29	2	2004 2	401 T9-6
金融変数と企業の設備投資との因果性検定(1) 玄錫元	経済論叢(京都大学)	172	4	2003 10	401 K12
金融工学とコーポレートファイナンス(2) 鈴木輝好	経済論叢(京都大学)	172	3	2003 9	401 K12
日露戦争前夜の戦艦売却交渉—マーチャント・バンクの武器取引— 鈴木俊夫	研究年報経済学(東北大学)	65	4	2004 3	401 T1
エドワード1世期の利子禁止立法—利子を巡るイングランド国王とユダヤ人制定法に関する考察— 田中智晃	研究年報経済学(東北大学)	65	4	2004 3	401 T1
近世後期における三都の金(銀)相場 草野正裕	甲南経済学論集	44	2	2003 9	401 K17
金融の公共性・国際公共性諸学説の検討(2)—「公共財」論の問題点— 紀国正典	高知論叢. 社会科学		79	2004 3	401 K42
転形問題の「新解釈」と貨幣の価値および交換価値 伊藤誠	国学院経済学	52	1	2004 2	401 K16
米銀の経営戦略転換 高野昭雄	国際金融		1123	2004 4	531 K11
世界銀行東京事務所の活動について 吉村幸雄	国際金融		1122	2004 3	531 K11
情報化と米国、アジアのネットバンキング 円居総一	国際金融		1122	2004 3	531 K11
米国不良債権事情(4) 堀内秀晃	国際金融		1122	2004 3	531 K11

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
地域通貨の潜在性と世界での動向について(下) 大濱裕	国際金融		1122	2004 3	531 K11
米国の貯蓄・投資バランスと日本の外貨準備 山田聡	国際金融		1124	2004 4	531 K11
リレーションシップ・バンキングが貸出金利に与える影響 加納正二	国際公共政策研究(大阪大学)	8	2	2004 3	401 O3-2
自生的貨幣 伊藤理裕	国土館大学大学院政経論集		7	2004 3	401 K33-2
金融情報システムの現状と課題—FISC20年の足跡— 瀧久隆	財経詳報		2359	2004 3	502 Z4
DEAIによる道内地域金融機関の効率性の計測 播磨谷浩三	札幌学院商経論集	20	4	2004 3	401 S6-3
昭和金融恐慌と三菱銀行—日次財務データから見た金融恐慌 岡崎哲二	三菱史料館論集	5		2004	502 M5
The Challenge of Financial Reforms for Stability in Vietnam: Current and Past Experience Nguyen Duc Lap	修道商学(広島修道大学)	44	2	2004 2	401 H9-3
顧客ニーズに即応できるオンデマンド・バンキングの実現を 岡安正義	週刊金融財政事情	55	14	2004 4	531 K15
特集:地域再生ファンドの効用 週刊金融財政事情		55	12	2004 3	531 K15
米国金融サービス機関にみる戦略的ロビイング活動 草鹿泰士	週刊金融財政事情	55	10	2004 3	531 K15
規模だけの介入では市場は納得しない 行天豊雄	週刊東洋経済			5884 2004 4	502 T4
住宅ベンチャーを支援する公的金融への期待 小林秀樹	住宅金融月報		627	2004 4	543 J1
日本と韓国における電子商取引に関する一考察—インターネット・ショッピングを中心に— 柳哲洙	商学研究論集(明治大学)		20	2003	401 M2-15
二国間フォワードルッキングモデルによる金融政策のシミュレーション分析 溜川健一	商学研究論集(明治大学)		20	2003	401 M2-15
eエコノミーと金融排除—イギリスとアメリカの銀行口座政策— 寺地孝之	商学論究(関西学院大学)	51	3	2004 2	401 K4-2
クレジット・リスクのプライシング戦略 ジョン・ホガ	商学論究(関西学院大学)	51	3	2004 2	401 K4-2
クラスターと社会関係資本 足立文彦	商工金融	54	4	2004 4	531 S5
金融グローバルリット化の潮流と邦銀の課題について 岡崎利美	松山大学論集	15	2	2003 6	401 M1
英国における国債管理政策の変遷:1694~1970 藤井真理子	証券経済研究		45	2004 3	532 S17
地域振興計画の立案手順—信用金庫による地域振興支援の一例として— 笠原博	信金中金月報	3	5	2004 4	531 Z1

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
信用金庫のインターネットバンキングの現状と課題 西嶋尚史	信金中金月報	3	5	2004 4	531 Z1
協同組織金融機関のコーポレート・ガバナンスに関する一考察 廣住亮	信金中金月報	3	4	2004 3	531 Z1
米国における金融危機と地域金融機関のサバイバル 青木武	信金中金月報	3	4	2004 3	531 Z1
地方銀行の効率性分析—確率的フロンティア生産関数による実証分析— 藤野次雄	信金中金月報	3	3	2004 3	531 Z1
特集:資産流動化業務 信託			217	2004 2	532 S12
地域貢献ディスクロージャーへの取り組み～ディスクロは信用金庫の顔～ 信用金庫		58	4	2004 4	531 S3
フィッチ・レーティングスによる信用金庫の財務力格付けについて 信用金庫		58	3	2004 3	531 S3
特集:セーフティネット保証 信用保証			107	2004 3	542 S1
難問は量的金融緩和の出口戦略 佐藤亮	世界週報	85	10	2004 3	501 S5
金融秩序の健全性が安定成長に貢献 鈴木敏之	世界週報	85	11	2004 3	501 S5
スイス中銀法の全面改正の注目点 大川昌男	世界週報	85	16	2004 4	501 S5
リレーションシップバンキングと中小企業金融(3) 村本孜	成城大学経済研究		164	2004 3	401 S9
本邦銀行合同問題瞥見(その29)(終刊)一本邦銀行合併・合同要因の研究(その29)— 及能正男	西南学院大学経済学論集	38	4	2004 2	401 S3-3
銀行業における『過剰』と競争(1)—ドイツ銀行業の構造変化—1924-1933年— 居城弘	静岡大学経済研究	8	4	2004 3	401 S10-4
債務過履行について—土地売買における数量超過ケースを中心として— 大木満	大阪経大論集	54	5	2004 1	401 O6
金融商品会計における利益測定の特徴—実現概念の機能の退化と利益概念の一貫性— 草野真樹	大阪経大論集	54	5	2004 1	401 O6
金融で本業を強くする—金融機能の活用による成長戦略— 中川慎	知的資産創造	12	5	2004 5	501 C7
電子マネーのマクロ経済・金融政策への影響 根津永二	地域分析(愛知学院大学)	42	2	2004 3	401 A6
地域金融機関の役割と課題—リレーションシップバンキングに基づく見解— 青木圭介	調査と研究(長崎県立大学)	35	1	2004 3	401 N8-4
消費者金融の現代的課題 竹内富康	都市問題研究	56	4	2004 4	561 T1
利子率の存在 西川憲二	桃山学院大学経済経営論集	45	3	2003 12	401 M11

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
DIPファイナンスビジネスに関する一考察—米国DIPファイナンスビジネスを例として— 杉本究	同志社政策科学研究	5	1	2004 2	401 D1-11
伸縮的な貨幣乗数と内生的貨幣供給 服部茂幸	奈良産業大学産業と経済	18	4	2003 12	401 N16
銀行経営論の新座標軸—企業統治と経営倫理— 橋本光憲 長島常光	日本経営倫理学会誌		11	2004 3	541 N3
デフレ・円高・長期金利の経済分析 深尾光洋	日本経済研究センター会報		918	2004 4	502 N11
地域経済の低迷と再生に向けた金融機関のあり方 荒巻浩明	農林金融	57	4	2004 4	512 N3
中欧のバンキング・システム改革—ハンガリーとポーランド— 福田敏浩	彦根論叢(滋賀大学)		347	2004 2	401 S4
D. B. チャップマンの「1844年銀行法修正」案—「銀行法特別委員会(1857年)」における— 小林賢齊	武蔵大学論集	51	3・4	2004 3	401 M5
預金通貨の創造と決済システム 川合研	福岡大学商学論叢	48	4	2004 3	401 F1-4
新銀行論 三井哲 二村和之	名古屋学院大学総合研究所研究叢書		21	2004 3	331 S32
金融政策の遅れと金利スミージング政策 村上敬進	龍谷大学経済学論集	43	1	2003 6	401 R6-3
混沌とした日本経済の行方と日本銀行の役割 平岩孝一郎	龍谷大学経済学論集	43	1	2003 6	401 R6-3
戦間期ポンド-ドル二極通貨体制の教訓 前田直哉	龍谷大学経済学論集	43	2	2003 8	401 R6-3
金融排除・経済成長および厚生 村上敬進	龍谷大学経済学論集	43	4	2004 3	401 R6-3

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
金融					
国際金融					
中国人民元の為替政策に関する分析					
柯隆	Economic review(富士通総研)	8	2	2004 4	502 E10
外貨準備政策運営の見直しを					
河村小百合	Japan Research Review	13	12	2003 12	502 J2
草創期のマーチャント・バンカーと原生的為替決済メカニズム―「ヨーロッパ国際為替決済地」としてのシャ パーニュ大市と関連して―					
徳永正二郎	エコノミクス(九州産業大学)	8	3・4	2004 3	401 K28-4
学者が斬る[156]:基軸通貨なき時代のユーロの耐性					
浜矩子	エコノミスト	82	16	2004 3	502 E1
動き始めた東アジア通貨協力					
福島清彦	エコノミスト	82	24	2004 4	502 E1
アジア域内における「最後の貸し手」の意義と課題―国際金融機関による政策競争の観点から―					
小野有人	みずほ総研論集	2004	1	2004 4	502 M6
通貨危機前後におけるアジア3通貨の実質為替レートの変動					
吉田融	亜細亜大学大学院経済学研究論集		28	2004 3	401 A7-4
流通外資脅威論について					
青木均	愛知学院大学論叢. 商学研究	44	1・2・3	2003 11	401 A6-2
為替政策と市場介入の政治経済学(1)―ニクソン・ショックから石油危機前夜まで―					
加野忠	横浜商大論集	37	2	2004 3	401 Y9
Development of International Direct Investment and Changing Directions of Trade in East Asian Electronics Industry (Part 2)					
太田辰幸	経営論集(東洋大学)		62	2004 2	401 T9-2
Development of International Direct Investment and Changing Directions of Trade in Asian Electronics Industry (Part 1)					
太田辰幸	経営論集(東洋大学)		61	2003 11	401 T9-2
Exchange Rate Arrangements: Theory and Empirical Applications on Emerging Market Economies					
A. C. dela Rosa	経済科学研究(広島修道大学)	7	2	2004 2	401 H9-4
中国への直接投資と経済技術開発区―大連経済技術開発区を中心として―					
劉麗君	経済経営論集(名古屋学院大学)		7	2004 2	401 N12-3
Foreign Direct Investment in Japan: 1899-1930					
Kaku Furuya	経済研究研究報告(大東文化大学)		17	2004 3	401 D2-3
「対外債務残高」と「国際投資残高」の異同―純最大債務国債務の複雑性―					
松村文武	経済論集(大東文化大学)		82	2004 2	401 D2
投資、投機、群集行動(3)					
吉澤昌恭	広島経済大学経済研究論集	26	4	2004 3	401 H15
中国経済発展と外国直接投資―東北地区経済と外国直接投資の関係を中心として―					
朱永浩	商学研究論集(明治大学)		19	2003	401 M2-15
アジアの国際債とソブリン格付け					
猪口真大	証券経済研究		45	2004 3	532 S17

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
「大規模介入」(グリーンSPANFRB議長) 麓英二	世界週報	85	15	2004 4	501 S5
資本移動とアジアの金融危機 宮本勝浩 韓池	大阪府立大学経済研究	49	2	2004 3	401 O9-2
変動相場制と価格設定 岡田義昭	地域分析(愛知学院大学)	42	2	2004 3	401 A6
金融の役割と限界—アメリカの貿易赤字とドル相場の下落— 水谷研治	中京大学経済学論叢		15	2004 3	401 C3-4
限定合理的な経済主体と為替レートにおける投機的バブル 熊本方雄	東京経大会誌. 経済学		237	2004 1	401 T4-4
ウズベキスタンの直接投資動向と投資環境の変遷 成田真樹子	東南アジア研究年報(長崎大学)		45	2003	401 N1-3
中国人民元問題と政策の選択を考える 村瀬哲司	日本経済研究センター会報		918	2004 4	502 N11
1980年代における国際金融仲介ネットワークの再編 神野光指郎	福岡大学商学論叢	48	4	2004 3	401 F1-4
アジアの経済統合に不可欠な通貨システムの改革—人民元の調整から通貨統合へ向けて—(前編) 中條誠一	貿易と関税	52	4	2004 4	516 B4
西ドイツの連邦制資本市場—4ヵ国占領とフランクフルト金融市場の復活—(上) 山口博教	北星学園大学経済学部北星論集	43	2	2004 3	401 H16
中国における外国直接投資導入政策の始まりに関する一考察 下野寿子	立命館国際地域研究		22	2004 3	401 R2-8

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
金融					
証券・保険					
A Note on the Relationship between Entry and Social Welfare in the Japanese Insurance Market					
Mahito Okura	International review of business (関西学院大学)	7		2004 3	601 I16
米銀のクレジット・カード戦略—近年の動向と成果—					
岩崎薫里	Japan Research Review	13	5	2003 5	502 J2
アメリカ・モノラインの興亡—わが国クレジット・カード・ビジネスへの示唆—					
鈴木大洋	Japan Research Review	13	7	2003 7	502 J2
アメリカにおけるリテイラーのクレジット・カード戦略—近年の変貌とカード業界への影響—					
岩崎薫里	Japan Research Review	13	9	2003 9	502 J2
証券取引所の公共性確保についての試案—大証不祥事を機に改めて考える—					
新美一正	Japan Research Review	13	10	2003 10	502 J2
寡占化が進むアメリカ・カード業界と中規模イシューアの選択					
岩崎薫里	Japan Research Review	13	11	2003 11	502 J2
クレジット・カード産業における証券化の功罪—アメリカのクレジット・カード専門銀行を事例として—					
鈴木大洋	Japan Research Review	14	2	2004 2	502 J2
金融機関への証券仲介業の解禁等について					
大森泰人	New Finance	34	3	2004 3	531 C2
利益の指標性に対する株式市場の反応					
富田知嗣	関西大学商学論集	48	6	2004 2	401 K3-3
アメリカにおけるアナリスト「利益相反」問題に関する一考察—AIMR提案の分析を中心として—					
北川哲雄	企業研究(中央大学)		4	2003	401 C1-7
保険企業のマネジメント・システムに関する一考察					
李建	京都学園大学経営学部論集	13	3	2004 3	401 K40-3
物価連動債の市場価格より得られる情報:米国財務省物価連動債の評価					
北村行伸	金融研究	23	1	2004 3	531 K16
損害防止努力の観察可能性に関する経済分析					
大倉真人	経営と経済(長崎大学)	83	4	2004 3	401 N1
強制的公開買付制度について					
古山正明	経営と経済(長崎大学)	83	4	2004 3	401 N1
資産証券化の企業価値への影響					
森谷智子	経営学研究論集(明治大学)		20	2003	401 M2-12
会計制度の変更と有価証券公正価値情報の有用性—DCFモデルをベースにした1991年から2002年の個別データの分析—					
川口史麻	経営学研究論集(明治大学)		19	2003	401 M2-12
アメリカの信託統治の構想(4・完)					
李相睦	経営研究(愛知学泉大学)	17	1	2003 12	401 A3
認識と開示に対する市場の反応の相違—有価証券の公正価値情報を対象として—					
長野史麻	経営論集(明治大学)	51	2	2004 3	401 M2-4

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月		分類	
流動性保険、銀行取付けおよび預金保険 小村衆統	経済科学研究(広島修道大学)	7	2	2004	2	401	H9-4
保険会社のデフォルトと企業年金保険の価格 鈴木輝好	経済学研究(北海道大学)	53	4	2004	3	401	H3-2
米国の新規株式公開市場に関する諸学説の再検討 中村宙正	経済学研究(北海道大学)	53	4	2004	3	401	H3-2
動学モデルによる規模と範囲の経済性の計測—わが国生命保険業の場合— 北坂真一	経済学論叢(同志社大学)	55	4	2004	3	401	D1-2
商品先物市場制度の改革について 経済産業ジャーナル			395	2004	3	502	T8
動きはじめたセントレックス市場 森島康雄	月刊資本市場		223	2004	3	532	S15
アジア債券市場と情報の経済学—債券市場育成及び信用評価機関に関する考察— 永野護	月刊資本市場		223	2004	3	532	S15
証券投資に関する全国調査—証券保有率は26.1%— 猪股典夫	月刊資本市場		223	2004	3	532	S15
機関投資家の変調と求められる長期投資家 平山賢一	月刊資本市場		224	2004	4	532	S15
アメリカの投資信託制度改革 佐賀卓雄	月刊資本市場		224	2004	4	532	S15
国内株式のアノマリーに関する実証研究 結城淳 ほか	月刊資本市場		224	2004	4	532	S15
英国貿易産業省が目指す21世紀の消費者信用市場(2) 坂野友昭	月刊消費者信用	22	4	2004	4	502	S8
個人のリスク回避度と金融教育の効果—パネルデータによる予備的分析— 村上恵子 ほか	広島県立大学論集	7	2	2004	2	401	H5-2
オフショア・フィナンシャル・センターの特別目的体の比較—銀行および保険会社の証券化取引を中心に— ロン・コマン	広島大学経済学研究		21	2004	2	401	H4-8
寡占的保険市場における均衡利得構造 三上和彦	甲南経営研究	44	3・4	2004	3	401	K17-2
プライベート・エクイティに投資する理由 有賀弥生	国際金融		1123	2004	4	531	K11
東アジア諸国の社債市場と企業金融の現状 永野護	国際金融		1123	2004	4	531	K11
アジア債券市場の発展と格付け 今井一雄	国際金融		1122	2004	3	531	K11
東京金融先物取引所の株式会社化について 太田省三	国際金融		1124	2004	4	531	K11
ASEM(アジア欧州会合)タスクフォースとアジアにおける債券市場育成 安部健一郎	国際金融		1124	2004	4	531	K11
クレジットカードの不良債務者問題 江口政宏	国際金融		1124	2004	4	531	K11

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
米国不良債権事情(5)					
堀内秀晃	国際金融		1124	2004 4	531 K11
投資型金融商品と消費者向け情報—消費者の権利確保の視点から—					
清水章子	国民生活研究	43	4	2004 3	561 K2
補完的技術革新下での損害賠償額と研究開発インセンティブ					
田中悟 ほか	社会科学研究(東京大学)	55	3・4	2004 3	401 T2
不良債権問題の解決アプローチ—韓国・タイの比較分析—					
中井浩之	社会科学論集(埼玉大学)		111	2004 3	401 S21
特集:保険窓販全面解禁の争点					
	週刊金融財政事情	55	11	2004 3	531 K15
浮動株指数の導入は個人投資家に道を開く					
浦西友義	週刊金融財政事情	55	16	2004 4	531 K15
アメリカにおける連邦住宅ローン保険(FHA保険)の存在意義と我が国への示唆					
井村進哉	住宅金融月報		627	2004 4	543 J1
自賠償保険(共済)の販売と未加入者問題に関する考察					
李圭勲	商学研究論集(明治大学)		20	2003	401 M2-15
自動車保険における事故に関する考察					
李圭勲	商学研究論集(明治大学)		19	2003	401 M2-15
E. ネルソンの確率量子過程とオプション価格理論					
横倉弘行	商学論纂	45	1・2	2003 11	401 C1-4
ドイツ資本市場改革(2003)についての考察—使用会計基準を中心に—					
戸田龍介	商経論叢(神奈川大学)	39	3	2004 1	401 K2-3
BIS規制をめぐる動きと問題点(その3)—わが国銀行監督規制の変遷と2006年実施予定のBIS規制について—					
細野義晴	松阪大学政策研究	4	1	2004	401 M15-3
新BIS規制と証券化市場との関係について					
原田喜美枝	証券レビュー	44	2	2004 2	532 S9
上場投資信託(ETF)の2年半					
内田ふじ子	証券レビュー	44	3	2004 3	532 S9
銀行の証券仲介業解禁について—その基本的論点と今後の課題—					
新道仁信	証券レビュー	44	3	2004 3	532 S9
明治初期の株式取引所設立出願					
小林和子	証券経済研究		45	2004 3	532 S17
ブルーデントマン・ルールと資本形成					
磯谷玲	証券経済研究		45	2004 3	532 S17
EU証券市場における代替的取引システムの規制の試み					
椎名隆一	証券経済研究		45	2004 3	532 S17
許可証取引制度の生成					
大西学	政策科学(立命館大学)	11	2	2004 1	401 R2-9
ディスクロージャーの強化で生命保険会社の評価は容易になったか?—生保ディスクロージャーと格付け—					
家森信善 浅井義裕	生命保険論集		146	2004 3	518 S5
韓国における生命保険会社の破たん処理					
李洪茂	生命保険論集		146	2004 3	518 S5

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月	分類
無担保融資と事業用不動産保有機構の創設—現代の銀行と信用にかんする諸考察(その2)— 西野宗雄	西南学院大学商学論集	50	4	2004 2	401 S3-2
投資顧問の管理報酬—Gartenberg判決の検討— 石田真得	大阪府立大学経済研究	49	2	2004 3	401 O9-2
国債市場が映す日本経済の姿 富田俊基	知的資産創造	12	5	2004 5	501 C7
米国におけるカードビジネスの現状～米国の銀行におけるクレジットカードビジネスの位置づけとその取組状況～ 阪本安廣	地銀協月報		525	2004 3	531 C3
日本の銀行におけるカードビジネスへの取組み強化に向けて～その意義と課題～ ダニエル・リッツ	地銀協月報		525	2004 3	531 C3
マルチンゲール法による最適消費／ポートフォリオ選択問題の解法 岩城秀樹 吉川大介	調査と研究／経済論叢別冊 (京都大学)		27	2003 10	401 K12-9
債券市場におけるリスクプレミアムの分解 今井俊夫	調査と研究／経済論叢別冊 (京都大学)		27	2003 10	401 K12-9
ポートフォリオの信用リスク計測モデル—シミュレーションと解析的手法の融合— 室町幸雄	調査と研究／経済論叢別冊 (京都大学)		27	2003 10	401 K12-9
独占市場におけるリアル・オプション分析—解析的アプローチ— 芝田隆志 藤原哉	調査と研究／経済論叢別冊 (京都大学)		27	2003 10	401 K12-9
相続税における取引相場のない株式の評価に関する研究 松波竜太	帝京大学大学院経済学年誌		12	2004 3	401 T21-3
コンビニで株や投信などが販売！？ 郵便局はどうだろう？～そんな事を考えるよりコンビニの戦略を見習うべき。～ 松尾健治	投資信託事情	47	5	2004 5	532 T6
わが国におけるリテール証券営業について 福田徹	東証取引参加者協会レポート	8	1	2004 2	532 T8
証券会社の投資勧誘とコンプライアンス—機関投資家を相手とする投資勧誘を中心に— 志谷匡史	東証取引参加者協会レポート	8	1	2004 2	532 T8
わが国ETF市場の現状と課題 岩岡聰樹	東証取引参加者協会レポート	8	1	2004 2	532 T8
日経225先物の日中取引頻度—大阪証券取引所とシンガポール取引所の関連性— 森保洋	東南アジア研究年報(長崎大学)		45	2003	401 N1-3
生命保険会社の経営破綻(1) 武田久義	桃山学院大学経済経営論集	45	3	2003 12	401 M11
信託業務の将来について—永田俊『信託のすすめ—今、なぜ信託なのか—』との対話— 一ノ瀬篤	桃山学院大学経済経営論集	45	3	2003 12	401 M11
わが国上場企業における株価と企業業績—パネルデータによる先決性の検定— 道明義弘 伊藤研一	奈良大学紀要		32	2004 3	401 N21
損害保険会社の法に基づく情報開示と企業倫理—保険業法第111条と損害保険会社の企業倫理についての考察— 渡部正治	日本経営倫理学会誌		11	2004 3	541 N3

題名(書名) 著者名	雑誌名(出版社)	Vol.	No.	発行年月		分類	
金融機関によるデット・エクイティ・スワップに関する若干の考察 熊倉修一	武蔵大学論集	51	3・4	2004	3	401	M5
簡易保険の原点を考える 保険展望		50	12	2004	3	518	H4
米国型公開株式会社体制論～「株式所有の分散体制」の研究～ 山岡敏秀	北九州市立大学商経論集	39	3	2004	3	401	K25-3
財テク失敗の教訓—ヤクルト「巨額損失事件」の顛末— 政岡光宏	龍谷大学経営学論集	43	2	2003	8	401	R6
リスク・ファイナンスの手段としての保険と保険代替スキーム 井口富夫	龍谷大学経済学論集	43	3	2003	12	401	R6-3
バリュー・グロース株における11月アノマリー 山崎尚志	六甲台論集. 経営学編(神戸大学)	50	4	2004	3	401	K8-16
資源開発プロジェクトにおけるリスク評価とリアルオプション理論 岩間剛一	和光経済	36	1	2004	1	401	W3